

## 令和5年度事業報告

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行した。これを受けて、外出制限がなくなり、感染対策も個人の判断に委ねられた。その結果、地域における様々な活動が再開されるなど、コロナ禍前の活気を取り戻してきた1年であった。

しかし、一方で、新型コロナの影響は未だ生活の中に残っている。令和5年の生活保護申請件数は、全国で25万件を超え、この10年余りで最も多いという状況になった。この要因として、コロナ禍をきっかけとした仕事の減少に伴う収入減に加え、長引く物価高騰による貯蓄の減少などが考えられている。

また、大規模災害が相次ぎ、本県内では、大雨による2度の大きな災害が発生した。県外においては、令和6年元日に発生した能登半島地震により、避難生活を余儀なくされている方も多い。能登地域においては、損壊した道路や上下水道設備など、インフラの復旧に時間を要しているほか、被災した保育士や介護職員、看護師等の他地域への避難により、マンパワー不足が顕著になっている。本県でも、県及び市町村社会福祉協議会職員や行政職員等を現地に派遣し、被災地支援を続けているものの、日常の生活を取り戻すには、今しばらく時間がかかりそうな状況となっている。

こうした中、本会では、行政や市町村社会福祉協議会をはじめ、各社会福祉関係機関・団体等と連携を図りながら、「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」を基本理念とする「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」に基づいて、各種事業を展開した。

まず、令和2年3月25日から開始した新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等特例貸付は、令和4年9月末まで申請の受付を行った。この間、7万6千件を超える申請を受け、72,841件の貸付決定を行い、貸付決定額は、275億円を超える貸付となった。特例貸付については、借受人からの申請に基づき、国が示す償還免除基準に従い償還免除手続きを行い、5,240件21億1千万円の償還免除を行った。

次に、福祉事業所の従事者がその技術や能力を高めて就労を継続できるよう、多様な階層や分野に対応する研修事業を計画し、一部対面形式に戻すなど研修効果を鑑みながら、オンライン形式と併行して実施した。

次に、災害時福祉支援活動の充実、強化のため、チームリーダー養成及びスキルアップ、県災害派遣福祉チーム員(DWAT)登録のための研修会を開催した。また、いばらきDWATとして、初めての活動となった能登半島地震の活動報告会を被災地支援における活動内容の共有や今後の活動に向けた課題などを整理するための活動報告会を開催した。

次に、成年後見制度の利用促進のため、新任担当者研修や検討会、家庭裁判所など関係機関との意見交換会を開催した。

最後に、eスポーツには人との交流による高齢者の認知機能の改善や孤立の解消の効果が期待できることから、高齢者を対象とするeスポーツの体験会や高校生との世代間交流会を開催した。

### 1 支え合う福祉(住民参加と福祉コミュニティづくりの推進)

#### (1) 住民参加によるまちづくりの支援

##### ① 市町村社協への支援

市町村社協を支援するために、経理担当研修会や労務担当研修会等を開催し、市町村社協職員の専門性の向上に努めた。

## ② はんどちゃんネットワーク運動の推進

住民が支え合い、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを進めるために、ふれあい・いきいきサロンを通じた地域の活動を応援した他、福祉コミュニティづくり推進のつどいの開催、サロン活動実践事例集の作成、啓発グッズの作成・配布を行い、運動の啓発を行った。

## ③ 福祉教育・学習の推進

地域社会、学校及び家庭が連携し、子どもたちが自らの生活する地域の課題発見と課題解決のための学びを深め、実践できる環境作りを目指し、教職員や市町村社協職員、関係団体、教育・行政関係者等 24 人の参加により、「福祉教育推進セミナー」を開催し、地域での福祉教育の推進を図った。また、「福祉教育検討会議」において今後の福祉教育推進のため協議するとともに、学校教員向け福祉教育啓発資料「福祉教育ってどんなこと？」を作成し、社協・学校間の連携強化を図った。

## (2) ボランティア・市民活動への支援

### ① ボランティア・市民活動への参加促進

地域福祉活動の実現・拡充を資することを目的に、市町村社協 29 箇所、ボランティア・市民活動団体 12 箇所に助成を行った。

### ② 福島県からの県内避難者への支援

原発事故等により福島県から県内に避難している方を支援するため、復興支援員 3 人が福島県駐在員と連携して、避難者宅 65 世帯を訪問し、そのうち 60 世帯 (82 人) と面談し、また 426 件架電し、そのうち 299 世帯と通話するなど情報提供や相談に対応した。

## (3) はつらつと社会参加できる環境づくり

### ① 全国健康福祉祭選手派遣事業

明るく活力ある長寿社会を築くため、高齢者を中心とするスポーツ・文化・芸術の総合的な祭典である「第 35 回全国健康福祉祭愛媛大会」に、選手団 (監督・選手・役員等 146 人) を派遣するとともに、美術展に作品を出展 (11 点) し、スポーツ・文化・芸術活動を通じた高齢者の社会参加と健康・生きがいづくりを高揚・増進した。

### ② 茨城県健康福祉祭 (県版ねんりんピック) 開催事業

「第 36 回全国健康福祉祭とっとり大会」の予選会を兼ねた「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催 (参加者 1,100 名) し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進した。

また、高齢者の芸術・創作活動を促進するため、「わくわく美術展」 (展示数 395 点、来場者数 1,527 名) 及び、「ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール」 (応募 912 点、入賞 39 点) を同時に開催し、高齢者の生きがいの高揚や世代間交流を深めた。

### ③ 元気シニア地域貢献事業

高齢者の生きがい・健康づくりの推進と地域の活性化を図るため、様々な特技を持った高齢者を、茨城シニアマスター (285 個人・団体) に登録し、地域活動に活用 (121 件) することで高齢者のボランティア活動等への参加を支援した。

## 2 安心して利用できる福祉 (福祉サービス利用者への支援)

### (1) 日常生活自立支援事業の充実

市町村社協と連携し、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力の不十分な方 (利用者 1,022 人) に対する福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の支援を行った。

## (2) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

児童養護施設等を退所した者で、就職や大学等へ進学したものに対し、家賃支援費等の貸付け(31人)を行い、円滑な自立を支援した。

## (3) 苦情解決事業の推進

福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決し、併せて日常生活自立支援事業の適正な運営を確保するため、運営適正化委員会において苦情・相談(255件)に関する助言・調整と、日常生活自立支援事業の契約内容の審議を行うとともに、事業実施状況調査及び県内11市町村社協の訪問調査を行った。

## (4) 効果的な情報発信と提供

広報誌「いばらきの社会福祉」やホームページ、Facebook ページなどを活用し、迅速に福祉情報を提供することで、県民への福祉の理解と啓発に努めた。

## (5) 低所得世帯等の自立支援

低所得者・障害者・高齢者世帯等に対し、39件の生活福祉資金の貸付けを行い、経済的自立と生活意欲の助長を図り、安定した生活を送れるよう支援した。

なお、貸付金の償還に当たっては、債務者宅への個別訪問(133件)を行い、債務者の生活状況の把握や個別の実情に応じた対応に努めることで、適切な債権回収と債務者の生活の安定を図った。

## 3 人を育て、共に歩む福祉(社会福祉事業の充実・活性化への支援)

### (1) 福祉人材の確保と就労の促進

社会福祉事業所への就職希望者に対し、社会福祉法人等からの求人情報を提供するとともに、就業の相談や就職支援に努めた(事業所への紹介186件、就職採用103件)。

また、福祉求人情報誌「うえるわーく」を毎月1回発行し、求人情報の発信を行うとともに、動画や市報を活用した広報活動に努めた。

### (2) 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

福祉・介護人材を確保するため、県内6会場にて「就職相談会」を開催(延べ参加者178人)したほか、福祉キャラバン隊が県内の小・中学校及び高等学校(計24校34コマ)を訪問し、介護に対する理解促進を図った。

また、資格取得を支援するため、介護福祉士受験対策講座の開催(参加者84人)や介護職員初任者研修受講費用の助成(143人)などを行った。

さらに、多様な福祉・介護人材を確保するため、介護助手等普及推進事業を展開し、7市町において事業所説明会(参加事業所48事業所)及び介護助手養成講座(参加事業所25事業所、参加者139人)を開催した。

### (3) 修学資金等貸付事業

#### ① 介護福祉士修学資金等貸付事業

県内の介護福祉士等の確保を図り、福祉の増進に資するため、介護福祉士等の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金(介護福祉士207人、社会福祉士8人)や、介護の実務経験をもち介護福祉士の資格取得を目指す者を対象とした介護福祉士実務者研修受講資金(179人)等の貸付を行った。

## ② 保育士修学資金等貸付事業

県内の保育士確保を図るため、保育士の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金(388人)、潜在保育士の復職を支援する潜在保育士就職準備金(14人)、未就学児保育料(70人)の貸付け等を行った。

## ③ 保育・幼児教育人材復職支援事業

潜在保育士及び幼稚園教諭の復職を容易にするため、新たに県内の保育所等に就労した未就学児のいる潜在保育士及び幼稚園教諭に保育料の半額を助成した(13人)。

## (4)福祉人材の養成と質の向上

社会福祉事業従事者の専門性の確保と資質の向上を図るため、社会福祉施設及び市町村社協の役職員を対象として、社会福祉事業従事者に必要な知識・技術及び倫理の習得等をめざし研修を実施した(階層別研修12、専門研修28、特別研修3、計43研修。受講者(延べ)3,447人)。

## (5)民間社会福祉施設職員等退職手当支給事業の運営

民間社会福祉施設職員等に対する福利厚生の一環として、退職手当支給制度を運営し(加入者882施設:12,834人)、令和5年度は1,164人に対して、退職手当金を支給するとともに、安全で適切な資産の運用管理を行った。

## (6)地域包括ケアシステムの推進

市町村における生活支援体制整備の充実に向け、関係者の制度理解の深化を図り、先進事例の紹介や、グループワークなどの研修会、連絡会議を開催した(研修会・連絡会議の開催延17回 参加者数延577人)。

## 4 切り拓く福祉(新たな課題課題への対応)

### (1)生活困窮者自立支援制度への対応

生活困窮者自立支援制度推進のため、関係機関・団体が主催する研修会等に参加し情報収集をするとともに、市町村社協職員や関係団体・企業等との情報交換の場を提供することでつながり作りを行った。

また、支援制度の狭間にある方への支援を主にツナガルねっといばらきを開催し、関係施設や団体、企業と情報交換を行った。

## 5 前進する県社協(県社協の組織の充実)

### (1)法人組織の充実と事務局体制の整備

「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」を総合的かつ計画的に進行するため、評価推進チームによる本年度分の実施項目の進行管理を行った。

また、第5次茨城県地域福祉推進プランが令和5年度末で終了となることから、令和6年度から令和10年度までを推進期間とする「第6次茨城県地域福祉活動推進プラン」の策定を行った。

### (2)茨城県災害福祉支援ネットワークの推進

近年の自然災害等で避難所生活をされる方々を支援するため、福祉専門職等チーム員の募集や養成研修を実施し、新規登録(26人)を行った。また、チーム員が被災者への支援活動に

あたって必要となる知識を習得することを目的とした、スキルアップ研修(45人)や登録者の中から先遣隊及び中心となるチームリーダーの養成研修(修了者8人)を行った。

## 1 法人運営

### (1) 理事会、評議員会及び監査

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 5. 26	監事監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度事業報告について</li> <li>令和4年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出決算について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	6人
R5. 6. 12	第1回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度事業報告について</li> <li>令和4年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出決算について</li> <li>評議員候補者の推薦について</li> <li>理事及び監事候補者の推薦について</li> <li>評議員選任・解任委員会委員の選任について</li> <li>会計監査人の報酬について</li> <li>役員等賠償責任保険契約について</li> <li>社会福祉法人茨城県社会福祉協議会諸規程の一部改正について</li> <li>令和5年度第1回評議員会(定時評議員会)の開催について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	29人
R5. 6. 27	第1回評議員会 (定時評議員会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度事業報告について</li> <li>令和4年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出決算について</li> <li>理事及び監事の選任について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	47人
R5. 6. 27	第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>会長・副会長及び常務理事の選定について</li> <li>業務執行理事の選定について</li> <li>顧問の委嘱について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	29人
R5. 11. 29	定期監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部監査報告</li> <li>監査(令和5年度4月から9月までの事業執行状況説明)</li> <li>生活福祉資金特例貸付の誤送金の解消に向けた取り組みの状況について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	8人
R5. 12. 12	第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出補正予算について</li> <li>評議員候補者の推薦について</li> <li>理事候補者の推薦について</li> <li>社会福祉法人茨城県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について</li> <li>社会福祉法人茨城県社会福祉協議会保育士修学資金等貸付規程の一部改正について</li> <li>令和5年度第2回評議員会の開催について</li> </ul>	県市町村会館	27人
R6. 1. 16	第2回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出補正予算について</li> <li>理事の選任について</li> </ul>	ホテルテラスザガーデン水戸	35人
R6. 3. 12	第4回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出補正予算について</li> <li>第6次茨城県地域福祉活動推進プランについて</li> <li>令和6年度事業計画について</li> <li>令和6年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出予算について</li> <li>令和5年度第3回評議員会の開催について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	28人
R6. 3. 26	第3回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出補正予算について</li> <li>第6次茨城県地域福祉活動推進プランについて</li> <li>令和6年度事業計画について</li> <li>令和6年度一般会計・生活福祉資金会計収入支出予算について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	38人

(2) 評議員選任・解任委員会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 12	第1回評議員選任・解任委員会	・評議員の選任について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	6人
R5. 12. 25	第2回評議員選任・解任委員会	・評議員の選任について	(決議の省略)	5人

2 委員会の開催

(1) 総合企画委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 5. 12	第1回総合企画委員会	・「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」の進行管理について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	22人
R5. 10. 20	第2回総合企画委員会	・「第6次茨城県地域福祉活動推進プラン(仮称)」の策定について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	22人
R5. 12. 1	第3回総合企画委員会	・「第6次茨城県地域福祉活動推進プラン(仮称)」の策定について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	24人
R6. 2. 28	第4回総合企画委員会	・「第6次茨城県地域福祉活動推進プラン(仮称)」の策定について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	23人

(2) 茨城県ボランティアセンター運営委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 4. 21	第1回茨城県ボランティアセンター運営委員会	・令和4年度茨城県ボランティアセンター事業実施状況について ・令和5年度茨城県ボランティアセンター事業計画について ・令和5年度茨城県市町村社協ボランティア・市民活動促進事業費助成金の審査について ・令和5年度茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金の審査について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	11人
R5. 7. 5	第2回茨城県ボランティアセンター運営委員会	・県内のボランティア把握人数、登録人数調査結果について ・令和5年度茨城県市町村社協ボランティア・市民活動促進事業費助成金の審査について ・令和5年度茨城県ボランティア・市民活動推進事業費助成金の審査について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	9人
R6. 3. 6	第3回茨城県ボランティアセンター運営委員会	・令和6年度茨城県ボランティアセンター実施事業(案)について ・令和6年度ボランティア基金助成事業について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	12人

(3) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 6	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第1回運営委員会	審議事項 ・正副委員長の選出について ・契約解除について ・新規法人の新施設契約について 報告事項 ・令和4年度事業実績及び収支決算について ・既契約法人の新施設契約について ・退職手当支給制度財政検証について	水戸京成ホテル	7人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 3. 8	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第2回運営委員会	報告事項 ・既契約法人の新施設契約について ・令和5年度補正予算について 審議事項 ・令和6年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について ・新規法人の新施設契約について ・掛金未納法人の契約解除について	水戸京成ホテル	8人

#### (4)茨城わくわくセンター運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 13	茨城わくわくセンター運営委員会	・令和4年度茨城わくわくセンター事業報告及び決算について ・令和5年度茨城わくわくセンター事業計画及び予算について ・第5次茨城県地域活動推進プランの進行管理について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	9人

#### (5)介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 26	介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会	報告事項 ・令和4年度介護福祉士修学資金等貸付事業実施状況について 協議事項 ・令和5年度介護福祉士修学資金等貸付申請者選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 (オンライン併用)	8人

#### (6)保育士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 26	保育士修学資金等貸付制度運営委員会	報告事項 ・令和4年度保育士修学資金等貸付事業実施状況について 協議事項 ・令和5年度保育士修学資金等貸付申請者選考について ・令和5年度保育補助者雇上費貸付申請者選考について(第1期)	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 (オンライン併用)	8人
R6. 2. 16		協議事項 ・令和5年度保育補助者雇上費貸付申請者選考について(第2期)	(書面審査)	5人

#### (7)児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 14	児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会	報告事項 ・令和4年度までの貸付実績等について ・令和4年度返還免除者について ・資格取得支援費貸付決定者について ・貸付者の現況について 協議事項 ・令和5年度第1期貸付申請者の選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	9人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 10. 19	児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会	報告事項 ・令和5年度第1期までの貸付実績等について ・令和5年度第1期貸付者について ・令和5年度資格取得支援費貸付決定者について 協議事項 ・令和5年度第2期貸付申請者の選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	8人
R6. 2. 28		報告事項 ・令和5年度資格取得支援費貸付決定者について 協議事項 ・令和5年度第3期貸付申請者の選考について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	8人

### 3 茨城県社会福祉大会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 12	第1回 大会運営委員会	・第73回茨城県社会福祉大会について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	23人
R5. 8. 7	顕彰審査委員会	・第73回茨城県社会福祉大会における本会会長表彰候補者の審査について ・第73回茨城県社会福祉大会における本会会長が感謝の意を表する者について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	22人
	第2回 大会運営委員会	・第73回茨城県社会福祉大会について		24人
R5. 10. 26	第73回茨城県社会福祉大会	・オープニングアトラクション「NPO法人ポルターモ」 ・式典	ザ・ヒロサワ・シティ会館	414人

### 4 広報・啓発

#### (1) 広報誌「いばらきの社会福祉」発行

1回あたり7,000部を4回発行(No.330~No.333)し、会員のほか広く配布した。

加えて、特別号(10/1)を446,800部作成し、各市町村社協を通じて各世帯に配布、回覧した。

発行	特集	地域福祉活動レポート
6月号 (6/23)	寄付・寄贈に関する報告	常陽ボランティア倶楽部(水戸市) 「活動のテーマは地域とともに」
9月号 (9/25)	令和4年度事業実績報告・決算 令和5年度事業計画・予算	株式会社ライズ(筑西市) 「寄付付き自動販売機で、社会貢献活動を提案しています」
1月号 (1/5)	新年挨拶	天台宗茨城教区仏教青年会 「お供物でつながるご縁で、一隅を照らす」
3月号 (3/25)	市町村社協法制化40周年企画 市町村社協の“今”と“これから”を語る座談会	

#### (2) ホームページ及びフェイスブックの運用

##### ① ホームページ

##### ア 訪問数

136,190回

##### イ 閲覧の多かった記事(上位5件)

- ・茨城県福祉人材センター
- ・互助会のご案内
- ・修学資金等貸付事業
- ・社会福祉事業従事者研修
- ・児童指導員任用資格

② フェイスブック

ア 閲覧の多かった記事(上位5件)

- ・2023(令和5)年台風13号による災害について
- ・令和5年6月4日茨城県社会福祉協議会福祉救援対策本部及びボランティア支援本部を設置しました
- ・能登半島地震による被災地支援、災害VC支援のため出発しました
- ・茨城県内市町村社協新任・初級研修を開催しました
- ・ハローワークの共催で介護の仕事に関するセミナーを開催します！

5 第5次茨城県地域福祉活動推進プランの進行管理

役職員を構成員とする評価推進チームを設置して、「第5次茨城県地域福祉活動推進プラン」の令和5年度実施事業について、実施項目ごとの評価を行い、課題整理、対応策、今後の事業の方向性を示した(令和6年3月29日開催)。

6 日常生活自立支援事業の実施

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5.6・8・10・11・12 R6.1.	契約締結審査会 (第1～6回)	・福祉サービス利用援助契約能力判定審査、解約審査 ・困難対応ケース等の相談 ・成年後見制度との併用について 等	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	延58人
R5.7.13	新任専門員研修会	・講義、グループ討議、発表	(オンライン)	19人
R6.1.26	現任生活支援員研修会	・講義、グループワーク、発表、講評	(オンライン)	204人
R6.3.25	日自事業 情報収集・ガイダンス聴取研修会	・講義、グループワーク、情報共有	(オンライン)	44人

(2) 会議、研修への講師派遣

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5.12.3 R6.1.2 R6.2.3 R6.3.3	日常生活自立支援事業実施状況調査	・事業実施状況について訪問調査を実施 ・利用者への支援記録の点検及び通帳等の預かり状況、記録票等の記載及び管理状況の实地確認並びに聞き取り調査	常総市社協、河内町社協、結城市社協、八千代町社協、境町社協、五霞町社協、稲敷市社協、利根町社協、坂東市社協、取手市社協、守谷市社協	延49人

(3) 福祉サービス利用援助契約締結利用者数 1,022人(うち生活保護受給者数 464人)

認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合計
385	238	358	41	1,022

(4) 日常生活自立支援事業基幹的社協 全市町村(44)社協実施

委託先	利用者数	委託先	利用者数	委託先	利用者数
水戸市社協	190	つくば市社協	32	つくばみらい市社協	13
日立市社協	21	ひたちなか市社協	26	小美玉市社協	27
土浦市社協	23	鹿嶋市社協	29	茨城町社協	22
古河市社協	18	潮来市社協	21	大洗町社協	16
石岡市社協	10	守谷市社協	38	城里町社協	5
結城市社協	9	常陸大宮市社協	8	東海村社協	7
龍ヶ崎市社協	22	那珂市社協	16	大子町社協	26
下妻市社協	24	筑西市社協	27	美浦村社協	22
常総市社協	48	坂東市社協	15	阿見町社協	17

委託先	利用者数	委託先	利用者数	委託先	利用者数
常陸太田市社協	13	稲敷市社協	33	河内町社協	1
高萩市社協	2	かすみがうら市社協	9	八千代町社協	2
北茨城市社協	36	桜川市社協	1	五霞町社協	3
笠間市社協	57	神栖市社協	31	境町社協	13
取手市社協	38	行方市社協	6	利根町社協	7
牛久市社協	29	鉾田市社協	9		

#### (5)関係機関との連携

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 7. 31	北関東三県社協 日自担当者会議	・各県社協の日常生活自立支援事業実施状況 について ・情報交換	群馬県社協	3人

## 7 成年後見制度の推進

### (1)会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 4	成年後見制度担 当者研修会	市町村社協・行政の業務担当者及び法人後 見実施団体を対象に、成年後見制度利用促進 法等に係る研修会を実施。(説明・講義・情報 交換・講義)	みと文化交流プラザ 6階	122人
R5. 10. 27	意思決定支援に 関する研修会	市町村社協・行政の業務担当者及び法人後 見実施団体を対象に、支援における意思決定 支援の重要性を共有する研修会を実施。(講 義・講義・グループワーク)	アダストリアみと	49人
R5. 11. 16	市町村長申立て 実務に関する研 修会	市町村社協・行政の業務担当者及び法人後 見実施団体を対象に、申立てに必要な知識を 習得し、適切な支援ができることを目的に研 修会を開催。(講義・取組報告・情報交換会)	茨城県薬剤師会館	71人
R6. 2. 21	成年後見制度利 用促進に係わる 意見交換会	市町村社協・行政の業務担当者及び法人後 見実施団体を対象に、先駆的な取組事例を学 び意見交換を行うことを目的に研修会を開 催。(説明・報告・意見交換会)	みと文化交流プラ ザ6階	57人

### (2)関係機関との連携

- ・水戸家庭裁判所情報交換会(水戸家裁、県、水戸市社協、県社協)(年6回)
- ・水戸家庭裁判所主催家事関係機関連絡協議会への参加(R5. 11. 20)

### (3)市町村社協支援

- ・ひたちなか市社協法人後見業務運営委員会への参加(年2回)(R5. 10. 5、R6. 2. 27)

### (4)会議・研修会への参加

- ・日本司法支援センター茨城地方協議会 (R5. 10. 24)
- ・リーガルサポート成年後見相談会 (R5. 10. 28)

## 8 生活福祉資金等貸付事業

### (1)生活福祉資金運営委員会の開催

開催回数 6回(4・7・8・11・1・2月開催)※1月は書面開催

審査等状況 貸付審査:7件、償還免除審査(延滞利子):1件、償還猶予審査:1件

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
貸付審査	1件	0件	0件	2件	2件	0件	0件	1件	0件	0件	1件	0件
償還免除審査	貸付金	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	延滞利子	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件
償還猶予審査	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
法的措置審査	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

※事務局決裁分を除く。

## (2)生活福祉資金申込・貸付決定状況

資金種類	申込		貸付決定		
	件数	金額	件数	金額	
福祉資金	福祉費	13件	2,164,000円	12件	2,054,000円
	緊急小口資金	10件	755,000円	4件	263,000円
教育支援資金	教育支援費	11件	18,476,000円	15件	13,959,000円
	就学支度費	13件	3,654,000円	18件	4,703,000円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	2件	12,360,000円	1件	7,420,000円	
合計	49件	37,409,000円	50件	28,399,000円	

※貸付決定件数及び金額には、令和4年度に借入申込がなされ令和5年度に貸付決定を行ったものを含んでいる。

## (3)生活福祉資金貸付金償還免除状況

件数	金額			合計 元金
	元金	貸付利子	延滞利子	
11件	3,994,283円	325,630円	11件	3,994,283円

## (4)生活福祉資金貸付金延滞利子償還免除状況

件数	金額	合計
2件	203,737円	203,737円

## (5)債務者への個別訪問状況

債務者への個別訪問状況 133件

## (6)新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付償還免除状況(令和5年度分)

### ① 緊急小口資金(特例貸付)

該当免除要件	決定件数	決定金額
償還免除決定件数	1,652件	278,634,219円
うち、判定年度において住民税非課税であった場合(償還免除規程第1の1一)	891件	167,060,710円
うち、判定時期以後に借受人及び世帯主が住民税非課税となっている場合(償還免除規程第1の5)	343件	37,498,420円
うち、生活保護を受給した場合(償還免除規程第2の一①)	176件	31,197,370円
うち、精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けた場合(償還免除規程第2の一②)	29件	5,066,960円
うち、借受人が死亡した場合(償還免除規程第2の二①)	101件	17,602,320円
うち、借受人の失踪の宣告がされている場合(償還免除規程第2の二②)	0件	0円
うち、自己破産又は個人再生手続きを行い返済が完了し、免責が確定した場合(償還免除規程第2の三①)	112件	20,208,439円
償還免除の不承認決定件数 ※決定件数のみ	209件	—

② 総合支援資金(特例貸付)生活支援費(初回貸付)

該当免除要件	決定件数	決定金額
償還免除決定件数	1,524 件	753,991,732 円
うち、判定年度において住民税非課税であった場合(償還免除規程第1の1一)	837 件	427,701,050 円
うち、判定時期以後に借受人及び世帯主が住民税非課税となっている場合(償還免除規程第1の5)	334 件	155,682,050 円
うち、生活保護を受給した場合(償還免除規程第2の一①)	147 件	66,080,000 円
うち、精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けた場合(償還免除規程第2の一②)	27 件	13,682,750 円
うち、借受人が死亡した場合(償還免除規程第2の二①)	77 件	37,937,975 円
うち、借受人の失踪の宣告がされている場合(償還免除規程第2の二②)	0 件	0 円
うち、自己破産又は個人再生手続きを行い返済が完了し、免責が確定した場合(償還免除規程第2の三①)	102 件	52,907,907 円
償還免除の不承認決定件数 ※決定件数のみ	213 件	—

③ 総合支援資金(特例貸付)生活支援費(延長貸付)

該当免除要件	決定件数	決定金額
償還免除決定件数	1,983 件	1,036,279,625 円
うち、判定年度において住民税非課税であった場合(償還免除規程第1の1一)	1,857 件	973,099,900 円
うち、判定時期以後に借受人及び世帯主が住民税非課税となっている場合(償還免除規程第1の5)	—	—
うち、生活保護を受給した場合(償還免除規程第2の一①)	43 件	21,021,250 円
うち、精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けた場合(償還免除規程第2の一②)	11 件	6,100,000 円
うち、借受人が死亡した場合(償還免除規程第2の二①)	30 件	14,488,475 円
うち、借受人の失踪の宣告がされている場合(償還免除規程第2の二②)	0 件	0 円
うち、自己破産又は個人再生手続きを行い返済が完了し、免責が確定した場合(償還免除規程第2の三①)	42 件	21,570,000 円
償還免除の不承認決定件数 ※決定件数のみ	426 件	—

④ 総合支援資金(特例貸付)生活支援費(再貸付)

該当免除要件	決定件数	決定金額
償還免除決定件数	81 件	41,229,500 円
うち、判定年度において住民税非課税であった場合(償還免除規程第1の1一)	0 件	0 円
うち、判定時期以後に借受人及び世帯主が住民税非課税となっている場合(償還免除規程第1の5)	—	—
うち、生活保護を受給した場合(償還免除規程第2の一①)	0 件	0 円
うち、精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けた場合(償還免除規程第2の一②)	0 件	0 円
うち、借受人が死亡した場合(償還免除規程第2の二①)	22 件	10,889,500 円
うち、借受人の失踪の宣告がされている場合(償還免除規程第2の二②)	0 件	0 円
うち、自己破産又は個人再生手続きを行い返済が完了し、免責が確定した場合(償還免除規程第2の三①)	59 件	30,340,000 円
償還免除の不承認決定件数 ※決定件数のみ	0 件	—

(参考：新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付 令和元年度から令和4年度末までの累計)

資金種類	申込件数	申込金額	貸付決定件数	貸付決定金額
緊急小口資金(特例貸付)	32,150件	6,147,820,000円	30,744件	5,872,580,000円
市町村社協受付分	31,317件	5,992,960,000円	29,940件	5,723,220,000円
郵便局受付分	193件	37,000,000円	181件	34,700,000円
労働金庫受付分	640件	117,860,000円	623件	114,660,000円
総合支援資金(特例貸付)	44,126件	22,734,684,000円	42,097件	21,720,534,000円
生活支援費(初回貸付)	27,449件	14,049,322,000円	26,084件	13,371,442,000円
生活支援費(延長貸付)	6,945件	3,599,132,000円	6,716件	3,482,032,000円
生活支援費(再貸付)	9,732件	5,086,230,000円	9,297件	4,867,060,000円
合計	76,276件	28,882,504,000円	72,841件	27,593,114,000円

### (7) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 5.30	緊急小口資金等の借受人等に対するフォローアップ支援説明会	・償還免除・償還猶予に関する制度説明 ・フォローアップ支援について ・各種支援団体の紹介 ・情報交換会	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	85人
R5. 6.28	特例貸付に係るフォローアップ支援及び償還猶予期間中の支援に関する説明会	・フォローアップ支援について ・償還猶予期間中の支援について ・自立相談支援機関による支援について ・生福資金市町村社協連携システム概要説明会	(オンライン)	125人
R5. 11.28	生活福祉資金特例貸付に係る償還猶予後の免除に関する説明会	・猶予後免除の取扱い方針と今後のフォローアップ支援の進め方について ・猶予後免除の進め方について ・フォローアップ支援の取組み状況について	(オンライン)	109人
R5. 12.12	阿見町民協生福資金研修会	・生活福祉資金貸付制度について	本郷ふれあいセンター	17人
R6. 1.23	特例貸付フォローアップ支援にかかる情報交換会	・緊急小口資金等特例貸付フォローアップ支援にかかる市町村社協間の情報交換	(オンライン)	85人
R6. 3.15	令和5年度生活福祉資金貸付事業担当者研修会	・説明Ⅰ ・説明Ⅱ ・説明Ⅲ ・説明Ⅳ	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	52人

## 9 生活困窮者自立支援法への対応

### (1) 会議・研修会への開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6.14	第1回企画検討チーム員会議	・生活困窮者自立支援制度人材養成研修について ・生活困窮者自立支援制度都道府県研修及び任意研修について	(オンライン)	10人
R5. 8. 9	自立支援事業従事者初任者研修	・行政説明 ・生活困窮者支援制度に係わる講義 ・グループワーク	水戸合庁	53人
R5. 10.23	第2回企画検討チーム員会議	・生活困窮者自立支援制度都道府県研修及び任意研修について	(オンライン)	10人
R5. 12.21	支援員等研修	・生活困窮者自立支援制度等の講義 ・グループワーク	水戸合庁	40人
R6. 3.27	ツナガルねっといばらき	・今後の活動に向けた意見交換	(オンライン)	11人

(2) 会議・研修会の参加(茨城県居住支援協議会)

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 9. 1	第1回	・テーマ「国行政の制度施策」・事例報告・質疑応答	(オンライン)	2人
R5. 9. 28	第2回	・テーマ「住居確保と生活支援」・事例報告・質疑応答	(オンライン)	2人
R5. 10. 13	第3回	・テーマ「地域連携事例」・事例報告・質疑応答	(オンライン)	2人
R5. 10. 25	第4回	テーマ「居住支援と関連した死後事務・残置物対応の展開と課題」・事例報告・質疑応答	(オンライン)	2人
R5. 11. 21	茨城県居住支援協議会	担当者連絡会議研修会 ・行政説明・講演	茨城県庁舎 11階(対面及びオンライン)	2人
		居住支援法人意見交換会 ・意見交換(更生支援について)		2人
R6. 2. 7	全国居住支援法人協議会	・事例報告 ・質疑応答	(オンライン)	2人

10 県内避難者への支援

(1) 戸別訪問・架電

訪問 65 世帯(うち面談 60 世帯 82 人)、架電 426 世帯(うち通話 299 世帯)

(2) 避難者交流会等への参加

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 8. 25	浪江町避難者交流会(ヨガ、茶話会)	浪江町社協	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	3人
R5. 11. 13	全員集合交流会 2023 りんご狩り in 大子町	一社)ふうあいねっと	大子町	2人
R5. 11. 21	避難者交流会 お料理教室	じゃあまいわかねっと	ふれあいセンターごだい	1人
R6. 3. 2 ~ 3. 3	福島のみなさん作品展 土浦会場	一社)ふうあいねっと 共催: 県社協	土浦市民ギャラリー	1人
R6. 3. 10 ~ 3. 11	福島のみなさん作品展 水戸会場		セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	5人

(3) 避難者支援に関わる団体等との会議・情報交換

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 4. 27 ~6. 3. 21	難者支援月例ミーティング(毎月1回)	福島県避難者支援課	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	延 50 人
R5. 5. 28	一般社団法人ふうあいねっと総会	一社)ふうあいねっと	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	1人
R5. 8. 18	一社)社会的包括サポートセンター 情報交換		セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	5人
R5. 10. 30	生活再建支援拠点ブロック会議	一社)ふくしま連携復興センター	(オンライン)	3人

(4) 参加した研修・情報交換他

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 5. 10	電話相談専門研修会第1日	茨城県教育研修センター	(オンライン)	5人
R5. 8. 30	復興支援員合同情報交換会	福島県復興支援員	(オンライン)	3人
R5. 9. 5	電話相談専門研修会第2日	茨城県教育研修センター	(オンライン)	1人
R5. 10. 18 ~10. 19	福島県視察研修(浪江町社協・浪江町ツア一・大熊町商業施設等)	茨城県社会福祉協議会	浪江町・双葉町・大熊町・富岡町	3人
R5. 11. 27	復興支援員合同勉強会	福島県復興支援員 東京ほか	(オンライン)	3人

(5)ふるさとふくしま作品展

避難者の交流を目的にオンラインで実施した。

- ・作品掲載者(11人) 配信期間 令和4年3月1日～令和7年3月31日

11 福祉人材センターの運営

(1)福祉人材センター運営事業

① 社会福祉事業従事者の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 15	求職者向けセミナー	学生や福祉職場への就職希望者を対象に、就職活動にあたって役立つ知識の習得を目的とした講座を開催した。	ホテルマロウド筑波	31人
R5. 7. 2	福祉人材センターサテライト	福祉施設に就労を希望する求職者に福祉人材センターについて説明するとともに、求職登録等の案内を行った。	ホテルレイクビュー水戸	5人
R5. 7. 15			ホテルマロウド筑波	7人
R5. 7. 29			ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸	0人
R5. 10. 8			ホテルマロウド筑波	1人
R5. 11. 25			ホテルレイクビュー水戸	11人
R6. 2. 3			イーアスつくば	10人
R6. 3. 2			水戸市民会館	12人
通年	福祉人材無料職業紹介事業	インターネットを活用し、福祉の職場への就労斡旋と求人事業所への人材確保を推進した。	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	別表参照

② 福祉人材センター利用状況集計表(求職状況実績)

項目	内 容	求職登録者数	項目	内 容	求職登録者数	
性 別	男	272	分野別 (複数回答)	高齢者	451	
	女	455		障害者	168	
	不明	3		障害者(身体)	19	
	合計	730		障害者(知的)	40	
年齢別	10歳代	4		障害者(精神)	19	
	20歳代	111		児童	141	
	30歳代	88		社会福祉協議会(現業員含む)	125	
	40歳代	190		その他福祉	113	
	50歳代	198		不問	47	
	60歳～64歳	71		合計	1,123	
	65歳以上	68		資格別 (複数回答)	介護福祉士	188
	合計	730			社会福祉士	124
勤 務 形態別	正職員	423			精神保健福祉士	25
	非正規職員	228	保育士		64	
	不問	79	社会福祉主事		65	
	合計	730	児童指導員		18	
地域別 (複数回答)	県北地区	160	介護支援専門員		32	
	県央地区	270	実務者研修		74	
	鹿行地区	23	介護職員初任者研修		243	
	県南地区	149	セラピスト		1	
	県西地区	38	看護職		18	
	不問	19	栄養士		7	
	合計	659	調理師		17	
					教員	59
			その他		62	
			資格なし	165		
			合計	1,162		

項目	内 容	求職登録者数
職種別 (複数回答)	介護職	308
	相談・支援・指導員	287
	介護支援専門員	15
	ホームヘルパー	32
	保育士	56
	社会福祉協議会専門員	58
	セラピスト(OT・PT)	2
	看護職	12
	事務職	96
	栄養士・調理員	18
	その他	62
	不問	21
		合計

③ 福祉人材センター利用状況集計表(求人数実績)

項目	内 容	件数	人数	項目	内 容	件数	人数
分野別	高齢者	1,723	3,322	学歴別 (最終学歴)	大学卒	31	47
	障害者	301	634		短大卒	9	15
	障害者(身体)	66	250		専門学校卒	111	229
	障害者(知的)	141	323		高校卒	365	819
	障害者(精神)	21	42		不問	2,186	4,255
	児童(保育所・児童養護・障害児施設等)	335	640		合計	2,702	5,365
	社会福祉協議会(現業員含)	88	116	資格別 (複数回答)	介護福祉士	599	1,398
	その他	27	38		社会福祉士	200	279
	合計	2,702	5,365		精神保健福祉士	43	67
職種別	介護職	967	2,263		保育士	322	723
	相談・支援・指導員	544	1,033		社会福祉主事	90	128
	介護支援専門員	189	209		児童指導員	94	173
	ホームヘルパー	148	489		介護支援専門員	301	364
	保育士	191	406		実務者研修	284	858
	社会福祉協議会専門員	14	18		初任者研修	710	1,791
	セラピスト(OT・PT)	37	66		セラピスト(OT・PT)	79	136
	看護職	277	453		看護師・准看護師・保健師	532	882
	事務職	87	109		管理栄養士・栄養士	43	54
	栄養士・調理員	107	152		調理師	19	28
	その他	141	167	教員	94	154	
	合計	2,702	5,365	不問	924	1,969	
	勤務 形態別	正職員	1,387	2,846	その他	79	101
非正規職員		1,315	2,519	合計	4,413	9,105	
合計		2,702	5,365	所在地別	県北	558	1,010
			県央		1,078	2,035	
			鹿行		66	108	
			県南		743	1,573	
			県西		252	630	
			不問		5	9	
			合計		2,702	5,365	

④ 福祉人材センター利用状況集計表(紹介・採用数実績)

項目	内 容	紹介数	採用数	項目	内 容	紹介数	採用数
分野別	高齢者	121	65	職種別	介護職	67	43
	障害者	16	8		相談・支援・指導員	45	21
	障害者(身体)	4	1		介護支援専門員	9	4
	障害者(知的)	19	14		ホームヘルパー	10	4
	障害者(精神)	4	1		保育士	2	1
	児童	15	8		社会福祉協議会専門員	4	0
	社会福祉協議会(現業員含む)	31	20		セラピスト(OT・PT)	1	0
	その他	3	2		看護職	6	2
	合計	213	119		事務職	32	22
勤務形態別	正職員	92	49	栄養士・調理員	0	0	
	非正職員	94	54	その他	10	6	
	合計	186	103	合計	186	103	

※1 1事業所で複数の分野を運営していることがあるため、分野別合計は、勤務形態別合計及び職種別合計と一致しない。

※2 採用数には、学生アルバイトによる採用1名、介護助手による採用3名を含む。

⑤ 福祉人材センター利用状況

求人票の閲覧者数 490人(R5.4~R6.3)

⑥ 委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 3. 18	茨城県福祉人材センター運営委員会	・令和5年度茨城県福祉人材センター事業執行状況について ・令和6年度茨城県福祉人材センターの事業計画について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	12人

⑦ 職員研修

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 4. 17	職業紹介責任者講習会	・職業紹介事業の実施にあたり、1名以上の職業紹介責任者の配置が義務付けられていることから、責任者の資格を得る。	ザ・ヒロサワ・シティ会館分館	1人

⑧ 関係機関・団体との連携

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	相談者	本会参加
R5. 4. 18	茨城県介護分野留学生受入促進協議会第1回総会	茨城県	県庁	—	1人
R5. 6. 28	茨城就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム第5回会議	茨城労働局	茨城労働局	—	1人
R5. 7. 26	茨城県介護分野留学生受け入れ促進協議会第2回総会	茨城県	県庁	—	1人
R5. 8. 22	福祉人材確保に関する勉強会	茨城県老人福祉施設協議会	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	—	1人
R5. 9. 26	茨城県介護労働懇談会	介護労働安定センター茨城支部	水戸生涯学習センター	—	1人
R5. 12. 22	茨城県介護分野留学生受け入れ促進協議会第3回総会	茨城県	県庁	—	1人
R6. 1. 17	福祉人材確保推進協議会	茨城労働局	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	—	3人
R6. 1. 17	福祉人材センター・ハローワーク連携事業連絡調整会議	茨城労働局	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	—	3人

実施時期	事業名	主催	会場 (開催方法)	相談者	本会参加
R5. 6. 17 7. 1 7. 10 10. 3 10. 19	チャレンジいばらき就職フェア	茨城県 茨城労働局 県内ハローワーク	水戸駿優教育会館 つくば国際会議場 ホテルビュー水戸 ホテルビュー水戸 ホテルアウト 筑波	13人 8人 8人 11人 4人	2人 2人 2人 2人 2人
R5. 6. 9 7. 27 9. 15 10. 26 11. 8 11. 17 11. 29 11. 30 R6. 2. 16	元気いばらき就職面接会	いばらき就職支援センター	いばらき就職支援センター 土浦合同庁舎 ホテルビュー水戸 つくば市役所 鹿行生涯学習センター 日立シビックセンター パーク龍ヶ崎 ハローワーク石岡 水戸合同庁舎	3人 2人 3人 2人 1人 2人 3人 3人 2人	1人 1人 1人 1人 1人 1人 1人 1人 1人
R5. 10. 19	2023 就職応援フェア	茨城労働局	ホテルビュー水戸	3人	1人
R5. 11. 7 11. 13 11. 15 12. 12 R6. 1. 24 2. 26	介護就職デイ	ハローワーク	ハローワーク日立 ハローワーク土浦 ハローワーク水戸 ヒタチエ別館 ハローワーク高萩 日立市役所	18人 24人 18人 16人 10人 15人	3人 3人 3人 3人 3人 3人
R6. 2. 9 2. 10 2. 27 3. 3 3. 4	介護に関する入門的研修	株式会社ソラスト	日立シビックセンター 伊勢甚 鹿嶋勤労文化会館 亀城プラザ スペースU古河	8人 13人 13人 22人 16人	1人 2人 1人 1人 1人

⑨ 学校・事業所等の訪問

実施時期	訪問先	訪問数
R5. 9. 29 ~ R6. 2. 20	高等学校・福祉系大学・専門学校等訪問	23校
R5. 5. 11 ~ R6. 3. 18	介護職員初任者研修実施機関等訪問	15カ所
R5. 5. 11 ~ R6. 3. 18	法人・事業所訪問	25法人・事業所

⑩ 啓発・広報事業

内容	時期・回数・配布先等
福祉求人情報紙『うえるわーく』発行	毎月1回、求職者・求人事業所、窓口等
TVer 広告	R6. 3. 1~3. 31(80, 278 回表示)
「広報みと」の広告掲載	R6. 1~3(3回)
ホームページ・フェイスブック・インスタグラムへの掲載	随時
広報誌「いばらきの社会福祉」への掲載	年4回
求職者一覧の作成・発行	毎月1回(求人事業所等)※令和5年12月末で休止
リーフレットの配布	大学・専門学校及び新設法人等訪問時
本会の封筒への広告掲載	本会の封筒裏面に求人・求職に関する広告を印刷し、郵便物を発送
事務局内連携による人材センターPR	・他部署主催の会議時に参加者に対して人材センターの事業説明の実施 ・事業所への案内発送時に人材センターパンフレットを同封 ・人材センター広告の版下を作成し、各部で印刷する資料等への広告掲載

## 1 2 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

### (1) 福祉人材確保・定着支援事業

#### ① 「小・中・高等学校福祉キャラバン隊」の実施

小学校数	中学校数	高等学校数	参加者数
15校(21 コマ)	5校(8 コマ)	4校(5 コマ)	1,562名

#### ② 職場見学・体験事業の実施

事業概要	対象者
福祉・介護分野への就労に関心のある方を対象に、事前に福祉職場への雰囲気や介護内容等を体験する機会を提供する。	延4人 延6日

#### ③ 介護職員初任者研修支援事業の実施

事業概要	対象者
県内の高齢分野の介護施設・事業所に介護職員として就職した者、又は、既に就業しながら初任者研修を修了した初任段階の介護職員に対し、受講費用の一部を助成する。	143人

#### ④ 福祉のお仕事就職相談会の開催

実施時期	事業・開催地区	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 2	福祉のお仕事就職相談会 “夏” (県央地区)	ふくし職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面談や相談等を行った。	ホテルレイクビュー水戸	25人
R5. 7. 15	福祉のお仕事就職相談会 “夏” (県南地区)		ホテルマロウド筑波	24人
R5. 10. 8	福祉のお仕事就職相談会 “秋” (県南地区)		ホテルマロウド筑波	27人
R5. 11. 25	福祉のお仕事就職相談会 “秋” (県央地区)		ホテルレイクビュー水戸	39人
R6. 2. 3	福祉のお仕事就職相談会 “初春” (県南地区)		イーアスつくば	26人
R6. 3. 2	福祉のお仕事就職相談会 “初春” (県央地区)		水戸市民会館	37人

#### ⑤ 「ふくし職場」の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 11. 7	講義「初心者のための介護の仕事応援セミナー」	ハローワークと共催で、介護入門講座を開催した。	ハローワーク日立	18人
R5. 11. 13	講義「初心者のための介護セミナー」		ハローワーク土浦	24人
R5. 11. 15	講義「ふくし“きらり人。”による介護出前講座」		ハローワーク水戸	18人
R5. 12. 12	講義「初心者のための介護のしごと応援セミナー」		ヒタチエ別館	16人
R6. 1. 24	講義「初心者のための介護のしごと応援セミナー」		ハローワーク高萩	10人
R6. 2. 26	講義「初心者のための介護のしごと応援セミナー」		日立市役所	15人

#### ⑥ フォローアップ強化事業の実施

事業概要(会議事項)	訪問箇所数	対象者へのヒアリング
定着支援アドバイザーが福祉事業所を訪問。福祉人材センターを通じて就職した方と面談を行うなどし、定着に向けたフォローアップを行った。	特別養護老人ホーム等 37箇所	48回

⑦ 介護福祉士受験対策講座の開催

実施時期	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	集成型 参加数	視聴 回数
R5. 9. 19	高齢者福祉施設・事業所の現役介護職員のキャリアアップを目的とし、介護福祉士国家試験に向けた受験対策講座を集成型及び録画配信(受講者数：66名)で実施。	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館(録画配信)	15人	319回
10. 3			14人	274回
10. 24			15人	249回
11. 7			13人	144回
11. 20			11人	188回
12. 6			12人	164回
12. 28			11人	226回
R6. 1. 11			9人	147回

⑧ 潜在的有資格者等再就職支援事業の実施

事業概要(会議事項)	訪問箇所数等
離職した介護福祉士等の有資格者を対象に、福祉人材センターへの登録を促し、福祉人材センターから就職活動に有益な情報提供を行っていくことで再就職を円滑に進める。	登録者数 599人

⑨ 職場環境改善セミナーの実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 12. 11	外国人人材の活用について	職員が長く働き続けることができるよう、福祉施設・事業所の経営者及び職員の意識を高めるため、勤務環境改善に関するセミナーを実施。	(オンライン)	13人
R5. 12. 21	人材確保につながる多様な働き方～週休3日制度について～		(オンライン)	21人

⑩ 介護助手等普及推進事業の実施

市町村	事業所説明会			介護助手養成講座			
	開催時期	参加 事業所	会場	開催時期	参加者	参加 事業所	会場
大子町	R5. 11. 22	8	大子町文化福祉会館	R5. 12. 25	15	3	大子町文化福祉会館
筑西市	R6. 1. 22	4	オンライン	R6. 2. 14	14	0	しもだて地域交流センター
ひたちなか市	R6. 2. 8	12	金上ふれあいセンター	R6. 2. 22	54	8	ワークプラザ勝田
結城市	R6. 1. 22	6	オンライン	R6. 2. 27	13	3	結城市役所
境町	R6. 1. 22	7	オンライン	R6. 2. 28	12	2	境町社会福祉会館
古河市	R6. 1. 29	8	オンライン	R6. 3. 7	22	7	古河市総和福祉センター
坂東市	R6. 3. 6	3	オンライン	R6. 3. 27	9	2	岩井福祉センター

⑪ フェイスブックの運用

フォロワー数	閲覧の多かった記事(上位5件)
110人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月の「福祉のお仕事出張相談会」について</li> <li>・福祉のお仕事就職相談会“秋”を開催します!</li> <li>・ふくし“きらり人。”を任命しました!</li> <li>・うえるわ〜く(2023年8月号)を発行しました</li> <li>・福祉キャラバン隊が訪問しました!</li> </ul>

⑫ インスタグラムの開設及び運用

・R5. 6. 1に茨城県福祉人材センターInstagramを開設した。

フォロワー数	閲覧の多かった記事(上位5件)
103人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくし“きらり人。”を任命しました!</li> <li>・INTERVIEWふくし“きらり人。”</li> <li>・福祉のお仕事就職相談会“秋”準備中!</li> <li>・福祉のお仕事就職相談会“初春”開催!</li> <li>・福祉キャラバン隊が訪問しました!</li> </ul>

⑬ PR動画等の制作

- ・福祉の仕事の魅力をPRするための動画及びVRコンテンツを制作した。

⑭ 出張相談会の実施

実施場所	実施回数	相談者数
ハローワーク水戸	11回	24人
ハローワーク土浦	11回	27人

⑮ ふくし“きらり人。”

- ・福祉の仕事のイメージアップのために活躍していただく「ふくし“きらり人。”」として、新たに8名を任命した。

### 1.3 はんどちゃん人づくり研修等事業の実施

#### (1) 茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 2. 1	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度社会福祉事業従事者研修事業について</li> <li>・令和6年度社会福祉事業従事者研修事業の基本方針案について</li> <li>・令和6年度社会福祉事業従事者研修事業計画案について</li> <li>・令和6年度社会福祉施設等新任職員研修案について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	7人

#### (2) 研修事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 4. 20 ～ 6. 26	社会福祉施設等新任職員研修A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新任職員のための職場内コミュニケーション、メンタルヘルス</li> <li>・福祉職員としての視点・心がまえ・つながりづくり</li> <li>・福祉制度の動向</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 土浦市亀城プラザ (録画配信)	82人
	新任職員研修B			50人
	新任職員研修C			49人
	新任職員研修D			55人
R5. 4. 27 ～ 7. 14	会計基礎研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人会計の基本的な知識</li> <li>・計算書類の解説と資産管理</li> <li>・日常の会計処理と会計業務の流れ</li> <li>・経営規程の解説</li> <li>・インボイス制度の対応</li> </ul>	(録画配信)	59人
R5. 5. 9	接遇マナー研修A	・接遇の基本を理解する	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	59人
R5. 5. 16	接遇マナー研修B	・接遇の基本を理解する	(ライブ配信)	73人
R5. 5. 31	リスクマネジメント研修A	・仕組みで管理すべき現場のリスク	(ライブ配信)	93人
R5. 6. 5	社会福祉施設等職員安全運転研修	・日常点検／基本走行・スラローム走行／運転適性検査／ブレーキング／全天候型運転／模擬市街路における高齢者・自転車利用者等の配慮の予測と回避	自動車安全運転センター	33人
R5. 6. 8	虐待をしないためのスピーチロック防止研修A	・スピーチロックとは	(ライブ配信)	93人
R5. 6. 1 ～ 7. 31	伝わるビジネス文書講座	・ビジネス文書の基本を学ぶ	(録画配信)	71人
R5. 6. 20	チームリーダー研修A	・職員から信頼されるリーダーになるためには	(ライブ配信)	93人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 29 ～ 6. 30	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 A(中堅職員編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セッション1【基軸科目の講義と演習】</li> <li>・セッション2【基礎科目の講義と演習】</li> <li>・セッション3【重点科目の講義と演習】</li> <li>・セッション4【啓発科目の講義と演習】</li> <li>・セッション5【行動指針の策定】</li> <li>・セッション6【キャリアデザインとアクションプランの策定】</li> </ul>	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	56人
R5. 7. 4	相談援助業務担当者研修	・対人援助職のための相談力入門	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	93人
R5. 7. 11 ～ 9. 25	発達障害研修(子ども・基礎援)	・行動・発達が気になる子への視点と支援(基礎編)	(録画配信)	165人
R5. 7. 18	「伝わる」でつながる広報紙講座	・伝わる広報紙とは	アダストリアみとアリーナ	70人
R5. 7. 20	コーチング研修A	・人を育てる！コーチング	(ライブ配信)	93人
R5. 7. 26 ～ 7. 27	ファシリテーション研修	・ファシリテーションの基本	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	54人
R5. 8. 3	業務改善力向上研修	・モノと情報の整理整頓をすることで、業務改善を実践する！	(ライブ配信)	91人
R5. 8. 8	アンガーマネジメント研修A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンガーマネジメントの理解</li> <li>・アンガーマネジメントの有効活用</li> </ul>	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	94人
R5. 8. 24	福祉現場における事業継続計画(BCP)作成研修A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉事業所における事業継続計画で目指すもの</li> <li>・BCP策定のプロセス</li> <li>・具体的なBCPの策定項目</li> <li>・風水害と新型コロナウイルス対策</li> </ul>	(ライブ配信)	94人
R5. 8. 31	記録の書き方研修	・ゼロから学ぶ対人援助職の「記録」	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	83人
R5. 9. 7	メンタルヘルスカケア研修	・ラインケアを重視した職場づくり	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	67人
R5. 9. 14	ケア従事者のための元気のでのる講座	・対人援助職のためのコミュニケーション	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	71人
R5. 9. 28	社会福祉施設等看護職員研修A	・社会福祉施設等における感染対策を実践するために看護職として必要なこと	(ライブ配信)	94人
R5. 9. 29 ～10. 20	クレーム対応力強化研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレームを感動に変える！</li> <li>・クレームの現状把握を原因分析</li> <li>・傾聴力を試す</li> <li>・お断りの仕方</li> <li>・クレーム対応のステップ</li> </ul>	(録画配信及び集合) セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	92人
R5. 10. 24 ～R6. 1. 4	個人情報保護研修	・改正個人情報保護法の理解と対応	(録画配信)	128人
R5. 10. 26	リスクマネジメント研修B	・仕組みで管理すべき現場のリスク	(ライブ配信)	60人
R5. 10. 30	虐待をしないためのスピーチロック防止研修B	・スピーチロックとは	(ライブ配信)	93人
R5. 11. 7	発達障害研修(子どもの支援編)	・発達特性のある子への理解と支援(より良きコミュニケーションを中心に)	(ライブ配信)	69人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 11. 16	社会福祉施設等 看護職員研修B	・福祉施設における感染対策を実践するために 看護職として必要なこと	(ライブ配信)	71人
R5. 11. 24	コーチング研修B	・人を育てる！コーチング	(ライブ配信)	82人
R5. 11. 29	チームリーダー 研修B	・職員から信頼されるリーダーになるためには	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	82人
R5. 12. 7	福祉現場における 事業継続計画 (BCP)作成研修B	・福祉事業所における事業継続計画で目指す もの ・BCP策定のプロセス ・具体的なBCPの策定項目 ・風水害と新型コロナウイルス対策	(ライブ配信)	74人
R5. 12. 1 ~R6. 2. 9	労務管理とコン プライアンス研 修	・労務管理、コンプライアンスが必要な理由 ・働き方改革関連法令を踏まえた労務管理 ・福祉施設における同一労働同一賃金 ・労務トラブルにならない職場づくり	(録画配信)	97人
R5. 12. 13	臨床死生学研修	・生きること、生、命、死について	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	47人
R6. 1. 9 ~R6. 3. 9	ハラスメント研 修(アサーション スキル)	・組織におけるハラスメント対策とは	(録画配信)	136人
R6. 1. 16	社会福祉施設等 保育担当職員研 修	・虐待及び不適切保育について	(ライブ配信)	56人
R6. 1. 16 ~R6. 3. 16	決算実務講座	・決算準備作業と決算作業の流れ ・決算整理事項① ・決算整理事項② ・計算書類等の作成 ・計算書類作成後の業務	(録画配信)	53人
R6. 1. 23	アンガーマネジ メント研修B	・アンガーマネジメントの理解 ・アンガーマネジメントの有効活用	セキショウ・ウェル ビーイング福祉会館	97人
R6. 2. 9	社会福祉施設等 給食担当職員研 修	・QOLを重視した食事の支援について	(ライブ配信)	94人
R6. 2. 21	虐待防止研修	・日々のケア・支援を振り返り、ケア・支援 の合理的配慮を考える	(ライブ配信)	90人
R6. 3. 5	社会福祉施設等 管理・代表者研 修	・取り巻く環境を踏まえた戦略的な人材確保	(ライブ配信)	91人

#### 1.4 修学資金等貸付事業の実施

##### (1) 介護福祉士修学資金等貸付事業

資金種類	貸付実人数	貸付済額
介護福祉士修学資金	207人	167,290,000円
社会福祉士修学資金	8人	2,944,000円
介護福祉士実務者研修受講資金	179人	32,089,814円
離職介護人材再就職準備金	0人	0円
計	394人	202,323,814円

※ 社会福祉士修学資金には、福祉系大学分(1人、800,000円を含む)

##### (2) 保育士修学資金等貸付事業

資金種類	貸付実人数	貸付済額
保育士修学資金	388人	273,566,200円
未就学児保育料	70人	10,559,465円
潜在保育士就職準備金	14人	4,038,878円
保育補助者雇上費	8人	18,137,915円
計	480人	306,302,458円

(3) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

資金種類	貸付実人数(延べ人数)	貸付済額
生活支援費	16人	9,000,000円
家賃支援費	22人	8,546,137円
資格取得支援費	7人	1,405,180円
計	31人(45人)	18,951,317円

(4) 保育・幼児教育人材復職支援事業

資金種類	助成実人数	助成金額
未就学児保育料一部助成金	13人	1,624,200円

15 地域福祉・ボランティアの推進

(1) 市町村社協への支援・援助

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7.13 ～7.14	市町村社会福祉協議会新任・初級研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「挨拶・導入」</li> <li>・講義Ⅰ「社協の基本理解」</li> <li>・講義Ⅱ「社協のこれから」</li> <li>・講義Ⅲ「社会転換「新しいつながり」を創る」</li> <li>・「マナー研修」</li> <li>・グループワーク</li> </ul>	みまつホテル	41人
R5. 8.17	市町村社会福祉協議会経理担当研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「社会福祉協議会におけるインボイス制度の対応」</li> <li>・説明「県社協からの補助金等の取り扱い・注意点」</li> <li>・情報提供「茨城県福祉人材センターの紹介」</li> <li>・グループワーク</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	54人
R5. 8.21	市町村社会福祉協議会地域福祉・ボランティア担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「茨城県における地域福祉施策について」</li> <li>・行政説明「保護司活動について」</li> <li>・基調説明「地域福祉・ボランティア等関連事業概要／取手市災害ボランティアセンターの支援活動報告」</li> <li>・説明「令和5年度福祉のまちづくり推進部の実施事業について」</li> <li>・情報交換会・協議ワールドカフェ形式</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	34人
R5. 9. 5	第1回市町村社協事務局長会連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>報告 1「取手市災害ボランティアセンター報告」</li> <li>報告 2「災害時の県社協の対応と今後について」</li> </ul>	(オンライン)	69人
R5.10.12	事業継続計画(BCP)策定研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「社会福祉協議会における事業継続計画策定の必要性」</li> <li>・グループワーク「BCP策定にあたって自組織で課題と感じていることについて」</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	19人
R5.11.13	これからの社協を担う中堅職員研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>「改めて考える社協の存在意義と価値」～社会変化に適応できる社協職員になるには～</li> <li>・研修のねらい・県社協の想い</li> <li>・「神栖市社協での実践と成果・これからの社協に必要な武器(強み)とは」</li> <li>・「社協と私の意味」を発見する</li> <li>・ライブ討論</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	18人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 11. 29	ボランティア担当者・ボランティアコーディネーター研修会	・ボランティア保険業務等の取扱いについて	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	26人
R5. 11. 29	茨城社会福祉協議会職員連絡協議会専門研修	・講義・実践「傾聴力セミナー～傾聴力を高め、相談力を高めよう～」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	12人
R5. 12. 1	市町村社協の今とこれからを語る座談会	・入職時の社協の状況とこれまでを振り返って ・社協として大事にしてきたこと ・“今” “これから” の社協を考える ・県内社協職員へメッセージ	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	4人
R5. 12. 13	市町村社協労務担当職員研修	・講義「労務管理関連法令の内容と対応のポイントについて」 ・グループでの情報交換	県市町村会館会館	35人
R6. 2. 9	市町村社会福祉協議会中堅職員研修	「改めて考える社協の存在意義と価値」～社会変化に適應できる社協職員になるには～ ・前回の振り返り・今年度の自身の活動を振り返る ・事務局長から学ぶ中堅職員に求められるスキル ・事務局長から学ぶ地域と組織をアセスメントする力 ・社協の今を分析しこれからをどう切り開くのか ・明日からの活動にむけて	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	16人
R6. 2. 14	市町村社協トップセミナー	・講演「法制化 40 周年を迎えた市町村社協への期待と今後の展望」 ・シンポジウム「地域共生社会の実現に向けた市町村社協組織・事業の基盤強化」	ワークプラザ勝田	74人
R6. 3. 1	第2回市町村社協事務局長会連絡会議	報告 1「全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会報告」 報告2「生活支援部事業に関する報告」 報告3「市町村社協への各種情報提供」 報告4「全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会報告」 質疑応答	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	50人

## ② 会議・研修会への協力

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 7. 21	総務企画委員会(守谷市社協)	・講話「社会福祉協議会の現状とこれから」	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	2人
R5. 9. 27	牛久市ボランティア・市民活動センター運営委員研修会(牛久市社協)	・講話「災害ボランティアセンターに関わる茨城県社会福祉協議会の取り組みについて」	牛久市ボランティア・市民活動センター	1人
R5. 10. 18	役員等研修会(守谷市社協)	・講話「社会福祉協議会の現状とこれから」	守谷市役所	1人
R5. 11. 30	地域の居場所づくり講座(鹿嶋市社協)	・講話「地域の居場所ですなごろう～仲間づくりで楽しく健康に～」	鹿嶋市総合福祉センター	1人
R6. 2. 5 R6. 2. 7	災害ボランティアセンター設置訓練職員研修会(つくば市社協)	・講話「社協がなぜ災害 VC(ボランティアセンター)にかかわるのか?」 ・演習「災害ボランティアセンター設置のレイアウト検討」	つくば市社協	1人

③ 生活支援体制整備事業の推進  
ア 生活支援体制整備事業研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 4 (県央)	基礎研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎研修A(事前学習)</li> <li>・基礎研修B(意見交換)</li> <li>—制度の要点整理と意見交換</li> <li>—動画の内容から要点の再確認と事例等の情報提供</li> <li>—事前アンケートから参加者との意見交換</li> </ul>	(オンライン)	21人
R5. 7. 6 (稲北)				22人
R5. 7. 18 (県南・鹿行)				県南 19人 鹿行 20人
R5. 7. 20 (県北・県西)				県北 22人 県西 38人
R5. 12. 20	第1回現任担当者向け研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の役割と活動の理解」</li> <li>—今さら聞けない個別支援と地域支援の違いを再確認する</li> <li>—地域の支え合い活動の意味、つながりの重要性を理解する</li> <li>—地域の関係性をこわさない10のポイント</li> </ul>	つくばみらい市総合福祉施設さらくやまふれあいの丘世代ふれあい館	53人
R5. 12. 21				ザ・ヒロサワシティ会館
R6. 1. 29	第2回現任担当者向け研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「住民と共につくる～地域が元気になる協議体の進め方～」</li> <li>—みんなが話せる協議会の場の作り方</li> <li>—地域が元気になる「協議体」がわかる</li> <li>—「協議(話し合い)づくり」と「場づくり」のプロセスを知る</li> </ul>	水戸市民会館	55人
R6. 1. 30			阿見町総合保健福祉会館	56人

イ ブロック別連絡会議  
・生活支援コーディネーター第1回連絡会議(ブロック別)

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 9. 6	鹿行ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援体制整備事業の充実に向け情報交換・意見交換等を行い、生活支援コーディネーター等関係者同士のネットワーク強化を対象とした連絡会議</li> <li>・生活支援体制整備事業に関するアンケート調査報告</li> <li>・意見交換会(各市町村から進捗状況や課題などの意見交換)</li> </ul>	鹿行生涯学習センター	17人
R5. 9. 12	県央ブロック		セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	17人
R5. 9. 14	県西ブロック		下妻公民館	42人
R5. 9. 20	県南ブロック		土浦合同庁舎	28人
R5. 9. 22	稲北ブロック		牛久市中央生涯学習センター	19人
R5. 11. 2	県北ブロック		常陸太田市民交流センター	16人

・生活支援コーディネーター第2回連絡会議(2ブロック合同)

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 2. 29	県南・県西ブロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活支援体制整備事業の充実に向け情報交換・意見交換等を行い、生活支援コーディネーター等関係者同士のネットワーク強化を対象とした連絡会議</li> <li>・出合いのワーク・情報交換(ワークショップでネットワーキング)</li> <li>・ネットワーキングを築き活かす為に(地域課題のアプローチとチャレンジ)</li> <li>・課題解決に向けて・意見交換(ふりかえり・まとめ)</li> </ul>	県西生涯学習センター	37人
R6. 3. 5	鹿行・稲北ブロック		鹿行生涯学習センター	28人
R6. 3. 8	県北・県央ブロック		セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	21人

ウ 市町村の取組支援

a) 市町村の情報収集・個別支援、延べ20市町村訪問

5/29 潮来市(第1層協議体)、7/4 常陸大宮市(社協広報誌掲載第2層協議体)、7/23 行方市(社協情報、第2層協議体)、8/22 下妻市(第2層協議体)、10/13 境町(第1層協議体)、10/15 牛久市(第2層協議体)、10/19 鉾田市(第1層協議体)、10/23 筑西市(第2層協議体)、10/27 結城市(第2層協議体買い物ツアー)、11/10 小美玉市(第1層協議体)、11/15 つくばみらい市(SC3市合同研修会)、11/27 筑西市(ちーむ井戸端全員集合!勉強会)、12/19 つくばみらい市(第2層協議体)、1/5 東海村社協、1/10 つくばみらい市社協、1/17 古河市社協、2/5 大子町(協議体かわら版)、2/16 群馬県太田市(お宝発表会)、3/11 常陸大宮市(協議体広報誌)、3/19 常陸大宮市(社協広報誌掲載第2層協議体、活動発表会)

b) 市町村(社協)からの研修講師依頼

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 8. 22	下妻市の地域づくりを考える勉強会(下妻市)	・講話「生活支援体制整備事業の基礎知識と茨城県内の活動状況」	下妻公民館	1人
R5. 10. 13	生活支援体制整備事業研修会(境町社協)	・講話「住民主体の支え合い活動について」他	境町社会福祉会館	1人
R5. 10. 19	鉾田市生活支援体制整備事業第一層協議体会議(鉾田市)	・講話「生活支援体制整備事業について」	鉾田市福祉事務所	1人

c) SC間のネットワーク構築

情報提供や収集、生活支援体制整備事業 web サイトアクセス数 1,804 件  
「県内の生活支援コーディネーター活動紹介」Facebook 【令和5年度】投稿 35 件 リーチ数 2,185 件  
生活支援コーディネーター活動紹介映像制作(古河市社協、つくばみらい市社協、東海村社協)

④ 調査

ア ボランティア体験月間への取組み調査

体験月間(7~8月)における市町村社協等主催の青少年(児童・生徒等)のボランティア活動の実態を市町村社協に調査依頼。県社協でとりまとめて冊子にし、県・市町村社協・関係団体等に配付。

※ 県内 44 市町村のうち、39 市町村において 88 の事業を実施

イ ボランティア把握状況調査

市町村社協で把握・登録しているボランティアの団体数・個人数及び具体的な活動内容の調査を市町村社協に依頼。県社協で取りまとめ、県・市町村社協・関係団体等にメール送信し、ボランティアの実態把握と活動促進等に活用。

※ ボランティア把握団体数 3,096 団体 把握人数 99,283 人

ウ 定年制度に関するアンケート

定年制度に関する実態調査を行った。(定年引上げの時期や、見直しに関すること)  
市町村社協に調査し、35 社協が回答した。

⑤ 相談事業

主な相談内容：役員会運営、会計処理、事業運営、講師紹介、視察先紹介 他

⑥ 助成事業

いばらきコープ生活協同組合及び(株)高知電子計算センターからの寄付金等を財源に、市町村社会福祉協議会が行う複合的な生活課題に対する生活支援及び地域におけるつながりづくりのための事業費を助成した。

助成数：延 25 市町村社協 助成額：6,800,924 円

⑦ 団体への協力

- ・茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会への協力
- ・茨城社会福祉協議会職員連絡協議会への協力
- ・茨城県防災ボランティアネットワークへの協力

⑧ 地域福祉活動アドバイザー等事業

- ・地域福祉活動アドバイザー2人を委嘱  
牛久市・かすみがうら市・茨城町・大洗町社協主催講座への派遣調整
- ・ボランティア活動アドバイザー1人を委嘱  
神栖市社協主催講座への派遣調整
- ・防災活動アドバイザー3人を委嘱  
本会防災事業への参加と指導  
石岡市・常陸太田市・ひたちなか市・かすみがうら市社協主催講座への派遣調整

(2)福祉コミュニティづくり県民運動の推進

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 9	第1回はんどちゃん運動推進委員会	・令和4年度の実施状況報告 ・令和5年度のはんどちゃんネットワーク運動(案)について ・はんどちゃんネットワーク運動サロン活動応援助成金の募集要項(案)について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	11人
R5. 8. 25	第2回はんどちゃん運動推進委員会	・令和5年度はんどちゃんネットワーク運動サロン活動応援助成金の審査について ・福祉コミュニティづくり推進のつどいについて	縣市町村会館	13人
R5. 10. 27	第3回はんどちゃん運動推進委員会	・福祉コミュニティづくり推進のつどいについて ・令和5年度のはんどちゃんネットワーク運動について ・今年度のサロン助成団体訪問について ・はんどちゃんネットワーク運動第三期の方向性について	縣市町村会館	9人
R5. 10 ~ R6. 2	サロン訪問	令和5年度はんどちゃんネットワーク運動サロン活動応援助成被助成団体 11 団体訪問	各サロン会場	
R5. 12. 15	福祉コミュニティづくり推進のつどい	・オープニング(元気ダンス、シナプソロジー) ・実践報告(令和4年度サロン活動助成団体) ・サロンで活用できる社会貢献活動 ・情報交換(ワールドカフェ) ※水戸と土浦2か所で開催	水戸市民会館	93人
R5. 12. 22			茨城県南生涯学習センター	69人
R6. 2. 1	オンラインツールを活かしたサロン情報交換会	・第1部「実践報告」 ハイブリッドサロンの運営「憩い・オンライン」 オンラインを使ってサロン情報発信と情報共有「はまぎくカフェ」 ひきこもりの方の居場所づくり・ハイブリッド居場所「東京都江戸川区」 地域にオンラインサポーターを増やす取組「(株)UDワーク」 ・第2部「情報交換・ネットワークづくり」	ハイブリッド開催(セキショウ・ウェルビーイング福祉会館及びオンライン)	会場5人 オンライン14人
R6. 3. 6	第4回はんどちゃん運動推進委員会	・令和5年度のはんどちゃん運動の振り返り ・来年度以降(第3期運動)推進期間後半の取り組みについて	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	11人

② 広報・啓発

- ・『サロン活動実践事例集』の発行(350部)
- ・はんどちゃんオリジナルグッズ(のぼり、エコバッグ、ボールペン、ティッシュ)の作成

### (3) 福祉教育関係事業

#### ① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 5. 26	第5回福祉教育検討会議	・「福祉教育の取り組みに関する調査」結果を受けて ・令和5年度福祉教育推進セミナーについて ・今年度の協議内容について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	7人
R5. 8. 30	第6回福祉教育検討会議	・「令和5年度全国福祉教育推進員研修」受講報告 ・令和5年度福祉教育推進セミナーについて ・今年度後半の協議内容・活動内容について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	7人
R5. 11. 8	福祉教育推進セミナー	・基調講演「『自分も人も幸せにできる学力』を身に付けさせる…地域とともに創る総合的な学習の時間」 ・グループワーク「子どもたちと創るワクワク体験のヒント(活動プログラムづくり)」	県市町村会館	24人
R5. 12. 6	第7回福祉教育検討会議	・福祉教育推進セミナーについて(11/8実施を受けて) ・福祉教育啓発資料について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	7人
R6. 2. 20	第8回福祉教育検討会議	・福祉教育啓発資料について 学校教員向け資料・社協職員向け資料 ・次年度の活動(協議内容)について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	7人

#### ② 調査

### (4) 市町村社協との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要(会議事項)
240回	市町村社協の組織・活動の強化促進を図るため、事務局体制の整備、地域福祉活動・ボランティア活動の支援・連携を図った。

### (5) 出前講座

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 6. 14 R5. 6. 16	ふくし教室 (水戸市立緑岡小)	・講義「ふくしについて」 ・体験学習(車いす体験、アイマスク・白杖体験)	水戸市立緑岡小学校	1人
R5. 6. 16	茨城の災害レスキューを考える (茨城ライオンズ)	・講話「災害ボランティア活動」	水戸文化交流プラザ	1人
R5. 8. 1	学生ボランティア講座 (つくばみらい市社協)	つくばみらい市社協「学生ボランティア講座」 ・講話「ボランティア入門編」	つくばみらい市社協 きらくやま世代ふれあいの館	1人
R5. 10. 18	水戸市新採職員研修 (水戸市役所)	令和5年度新規採用職員基本研修第1部後期(バリアフリー)研修 ・講義「福祉とバリアフリー」 ・体験研修(車いす体験、アイマスク・白杖体験)	水戸市役所本庁舎 ほか	2人
R5. 10. 29	いばらき防災大学 (水戸会場)	・講義「災害とボランティア活動」	茨城県トラック協会	1人
R5. 12. 10	いばらき防災大学 (土浦会場)	・講義「災害とボランティア活動」	つくば国際大学	1人

## (6)委員会等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 5. 13	県生涯学習・社会教育研究会第1回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度総会、研修会について</li> <li>・令和4年度事業報告・決算報告について</li> <li>・令和5年度役員について</li> <li>・令和5年度の主な事業、予算案等について</li> </ul>	県水戸生涯学習センター	1人
R5. 6. 11	県生涯学習・社会教育研究会総会・合同研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度事業報告並びに決算報告</li> <li>・監査報告</li> <li>・役員承認</li> <li>・令和5年度事業計画(案)並びに予算(案)</li> <li>・合同研修会「人生100年時代の生き方～ハワイのワヒネ(女性)から学ぶ～」</li> </ul>	県青少年会館	1人
R5. 7. 26	第1回常総市地域福祉活動計画策定管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉活動計画策定委員会について</li> <li>・委員の任期について</li> <li>・事業評価について</li> </ul>	常総市市民・福祉センターふれあい	1人
R5. 7. 28	第3回いばらきみまもり推進ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク参加団体</li> <li>・2022年度の活動報告と到達点</li> <li>・2023年度の活動計画(案)</li> <li>・学習会「認知症学習」</li> <li>・代表世話人・副代表世話人の選出</li> </ul>	茨城保健生活協同組合生協会館	1人
R5. 9. 26	第1回取手市社会福祉協議会運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三次地域福祉活動計画「令和5年度実行計画進行管理」の内容及び進捗状況について</li> <li>・第三次地域福祉活動計画に関するアンケート結果について</li> <li>・第三次地域福祉計画 素案について</li> </ul>	取手市福祉交流センター	1人
R5. 10. 12	第2回ひたちボランティアプラザ運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の変更について</li> <li>・「善意銀行」預託払出し状況について</li> <li>・台風13号豪雨災害による日立市災害ボランティアセンターの活動について</li> </ul>	ヒタチエ別館	1人
R5. 11. 11	第4回いばらきみまもり推進ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの活動とこれからの課題報告</li> <li>・本日の「つどい」の流れ及び役割分担とご協力をお願い</li> <li>・みまもりアプリシラシ配布及び設置の協力依頼の件</li> </ul>	小美玉市四季文化館	1人
	いばらきみまもりあいプロジェクト「つどい」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みまもりあいプロジェクト(みまもりアプリ)の紹介</li> <li>・講演「高齢社会 新しい暮らしを創る」</li> <li>・「ぼけますから、よろしく願います～おかえりお母さん～」上映</li> </ul>		
R5. 11. 26	県生涯学習・社会教育研究会運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員研修会について</li> <li>・全国社会教育研究大会茨城大会について</li> <li>・社会教育交差点第7号の発行について</li> <li>・設立の趣旨について</li> <li>・現状について</li> <li>・自由討議「これからの研究会の事業及び組織等について」</li> </ul>	県水戸生涯学習センター	1人
R5. 11. 28	第2回取手市社会福祉協議会運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三次地域福祉活動計画 修正後の素案について</li> </ul>	取手市福祉交流センター	1人
R6. 2. 28	那珂市地域福祉活動計画推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本計画の評価手法・成果目標の設定について</li> <li>・令和4年度那珂市地域福祉活動計画推進委員会でいただいたご意見への対応状況について</li> <li>・今年度の取り組み自己評価および翌年度の成果目標について</li> </ul>	那珂市役所瓜連支所分庁舎	1人

(7) ボランティア・市民活動振興対策事業

- ① 特定非営利活動法人 茨城 NPO センター・コモンズとの連携・協働  
 ・理事会への出席  
 ・花王・ハートポケット倶楽部「地域助成」第1次審査への協力

② ボランティア・市民活動フォーラム

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 1. 31	ボランティア・市民活動フォーラム「協働型災害ボランティアセンターの運営～災害多発の時代。今こそ官民の連携・協働を！～」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調報告「茨城県社協における災害時支援に関する報告」</li> <li>・記念講演「協働型災害ボランティアセンターの運営・NPO 等との連携」</li> <li>・特別講演「防災お片付け講座～あなたのお家は安全ですか？～」</li> <li>・シンポジウム「災害ボランティアセンター活動報告～経験者から学び、次に活かす～」</li> </ul>	水戸市民会館	81 人

(8) 災害ボランティア関係事業

- ① いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム(通称：IVOS)の運用  
 「いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム(通称：IVOS)」を運用し、発災時の円滑なボランティア活動に備えると共に、市町村社協等に対し、その概要および操作方法について研修を実施した。

② I V O S 説明会の開催

実施時期	事業・会議名	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 29	IVOS 操作研修(集合型：県央)	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	5 社協 13 名
R5. 6. 30	IVOS 操作研修(集合型：県南)	ワークヒル土浦	10 社協 18 名
R5. 8. 1	河内町社協 IVOS 操作研修	河内町社協	河内町社協職員 3 名
R5. 8. 7	水戸市社協 IVOS 操作研修	水戸市社協	水戸市社協職員 18 名
R5. 8. 28	牛久市社協 IVOS 操作研修	牛久市社協	牛久市社協職員 16 名
R5. 8. 30	常陸太田市社協 IVOS 操作研修	常陸太田市社協	常陸太田市社協職員、行政職員 17 名
R5. 12. 12	石岡市社協 IVOS 操作研修	石岡市社協	石岡市社協職員 32 名
R6. 2. 17	稲敷市社協 IVOS 操作研修	稲敷市社協	稲敷市社協職員 18 名
R6. 3. 2	結城市社協 IVOS 操作研修	結城市社協	結城市社協職員 14 名

③ 研修会等の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 27	「県内社協職員災害初動期対応チーム」メンバー養成研修会(1 日目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調説明「『災害初動期対策チーム』メンバー養成研修のねらい」</li> <li>・講義「新型コロナウイルス禍における災害ボランティアセンター運営支援の心構え」</li> <li>・講義「災害ボランティアセンターにおける情報発信・管理の重要性」</li> <li>・講義「なぜ社会福祉協議会が災害支援に取り組むのか」</li> </ul>	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	45 人
R5. 8. 29	「県内社協職員災害初動期対応チーム」メンバー養成研修会(2 日目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「社協・行政・NPO 等との連携・協働の意義」</li> <li>・講義「茨城県内でのつながりを備える力に！」</li> <li>・意見交換会「今晚災害が発生。明日支援に参加することになったなら」</li> </ul>	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	47 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 11. 19	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会 (大子町社協共催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「災害ボランティアセンターにおける ICT の導入について」</li> <li>・講演「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」</li> <li>・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」</li> </ul>	大子町文化福祉会館「まいん」	43 人
R5. 12. 16	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会 (常総市社協共催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「災害ボランティアセンターにおける ICT の導入について」</li> <li>・講演「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」</li> <li>・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」</li> </ul>	常総市石下総合福祉センター	33 人
R6. 1. 20	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会 (古河市社協共催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明「災害ボランティアセンターにおける ICT 導入について」</li> <li>・講義「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」</li> <li>・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」</li> </ul>	古河福祉の森会館	110 人
R6. 1. 25	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会 (那珂市社協共催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「災害ボランティアセンターにおける ICT 導入について」</li> <li>・講義「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」</li> <li>・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」</li> </ul>	那珂市中央公民館	20 人
R6. 1. 27	災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会 (水戸市社協共催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「災害ボランティアセンターにおける ICT 導入について」</li> <li>・講義「災害ボランティアセンターを通じた地域のつながり」</li> <li>・訓練「災害ボランティアセンター運営訓練」</li> </ul>	アダストリアみとアリーナ	103 人
R6. 1. 24	災害ボランティアセンターVC 支援派遣業務の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動報告</li> <li>・講話(米沢智秀氏)</li> <li>・グループワーク</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	19 人
R6. 1. 24	令和6年能登半島地震被災地の状況報告会	令和 6 年能登半島地震被災地の状況報告	(オンライン)	55 人
R6. 2. 21 ~ 2. 22	「県内社協職員災害初動期対応チーム」ステップアップ研修(マネジメント編)	講義Ⅰ：災害ボランティアセンターのあり方 講義Ⅱ：運営マネジメント(1) 演習①：災害ボランティアセンター設置判断 講義Ⅲ：運営マネジメント(2) 講義Ⅳ：行政との連携 講義Ⅴ：NPO 等との連携 事例紹介 演習②：災害ボランティアセンターの機能拡充	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	28 人
R6. 3. 4	「災害初動期対応チーム」ステップアップ研修(ICT 編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度災害に対する茨城県社協の対応について</li> <li>・災害ボランティアセンターにおける ICT の活用とその実践について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	37 人

④ 災害ボランティアセンター用資機材ストックヤードの管理

災害ボランティアセンター用資機材ストックヤード収納資機材の点検・確認を行った。

No.	地域	市町村	設置協力法人
1	県北臨海	日立市	社会福祉法人日立市社会福祉協議会
2	県北山間	常陸太田市	社会福祉法人誉田会
3	県北山間	常陸大宮市	社会福祉法人仁川会
4	県央	水戸市	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
5	県西	古河市	社会福祉法人和風会
6	県西	筑西市	社会福祉法人関耀会
7	県南	つくば市	社会福祉法人関耀会 社会福祉法人つくば市社会福祉協議会
8	県南	かすみがうら市	社会福祉法人明岳会
9	鹿行	鹿嶋市	社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会

⑤ 災害ボランティア支援の特設サイト「災ボラ STANBY」の運営

災害時のボランティア活動を支援する特設サイト「災ボラ STANBY」を県と共同運営し、「災害ボランティア講座」等の情報発信を行った。また、当サイトにおいて募集している「茨城県災害ボランティア登録」及び「茨城県災害ボランティア団体登録」の登録促進を行った。

(9) 茨城県防災ボランティアネットワーク関係

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 5. 19	第1回防災ボランティアネットワーク世話人会	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度事業報告について</li> <li>茨城県防災ボランティアネットワーク活性化に向けた検討結果</li> <li>令和5年度事業計画(案)について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	9人
R5. 6. 22	防災ボランティアネットワーク総会・研修会	総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度事業報告について</li> <li>令和5年度事業計画(案)について</li> <li>世話人の選出について</li> </ul> 研修会 <ul style="list-style-type: none"> <li>最近の被災地支援の状況と県域ネットワークへの期待</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	21人
R6. 1. 24	令和6年能登半島地震被災地の状況報告会	令和6年能登半島地震被災地の状況報告	(オンライン)	10人

(10) 善意金(寄付金)の受入と指定払い出し及び助成

社会福祉への善意の寄付金により、県内の福祉施設・団体等への指定払い出しを行うほか、小規模団体等からの申請により事業費助成を行った。

① 善意金の預託

	金額	備考
寄付金	9,936,686円	31件(②預託内訳のとおり)
前年度繰越金	11,204,412円	前年度末固定資産及び流動資産
合計	21,141,098円	A(④の払い出し準備金へ)

② 善意金の預託内訳と払い出し金額及び払い出し先

預託者名	金額	指定払出先
世界チョコレートフェスティバル実行委員会	120,000円	障害者支援施設はげみ・はたらくガッツ村
(株)ライズ(2件)	38,624円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
野木利三郎(5件)	100,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)

預託者名	金額	指定払出先
防災ボランティア有志会	18,981円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
茨城県遊技業防犯協力会	300,000円	茨城県いのちの電話
	50,000円	茨城県身体障害者福祉団体連合会
	50,000円	茨城県視覚障害者協会
	50,000円	茨城県聴覚障害者協会
	50,000円	茨城県身体障害者福祉協議会
	50,000円	茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
	50,000円	茨城県手をつなぐ育成会
	50,000円	茨城県母子寡婦福祉連合会
	850,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
	幡谷浩史	200,000円
100,000円		310 食堂実行委員会
100,000円		ちいきの学校
50,000円		Happy リレーいろいろ
50,000円		おひさま食堂
水戸ヤクルト販売(株)	150,000円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
古河ヤクルト販売(株)	100,000円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
茨城県自動車整備業界親睦ゴルフ大会	172,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(一財)関東陸運振興センター茨城支部	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(一社)日本自動車販売協会連合会茨城県支部	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(公財)茨城新聞文化福祉事業団	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
(公財)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会茨城県協会	100,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
(一社)生命保険協会茨城県協会	100,000円	NPO 法人 ふれあい坂下
	100,000円	NPO 法人 市民支援センターともべ 子ども食堂「たんぼぼ」
	100,000円	NPO 法人 あっとホームたかまつ
	100,000円	NPO 法人 きらきらスペース
	100,000円	筑西こども食堂 有りの実
茨城県社協 ボランティア基金募金箱	7,180円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
JSA 中核会茨城支部	164,100円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
損害保険ジャパン(株)茨城支店	21,020円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城県 PTA 連絡協議会	60,000円	茨城県視覚障害者協会
	60,000円	茨城県手をつなぐ育成会
	60,000円	茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
	120,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
匿名(3件)	16,406円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
小計 a 26件(指定払い出し寄付金)	6,808,311円	B(④の指定払い出し金額へ)
匿名(2件)	16,931円	茨城県社会福祉協議会(善意金)
小計 b 2件(善意金)	16,931円	
(一財)茨城県メディカルセンターめだか会	11,444円	茨城県社会福祉協議会(わくわくセンター事業へ未払)
いばらきコープ生活協同組合	3,000,000円	茨城県社会福祉協議会(市町村社協支援・活動支援へ未払)
(株)明送	100,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金へ未払)
小計 c 3件(未払出分)	3,111,444円	
合計 31件	9,936,686円	

③ 申請による善意金助成

申請者及び助成先	助成金額	備考
NPO 法人いろいろ	50,000 円	一般配分
第 53 回全国ろうあ女性集会 in 茨城	100,000 円	臨時配分
社会福祉法人取手市社会福祉協議会	300,000 円	災害支援金
社会福祉法人高萩市社会福祉協議会	300,000 円	災害支援金
社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会	300,000 円	災害支援金
社会福祉法人日立市社会福祉協議会	300,000 円	災害支援金
合計 6ヶ所	1,350,000 円	C(④の善意金助成金額へ)

④ 善意金繰越金(払い出し可能金額)

	金額	備考
払い出し準備金	21,141,098 円	A(①の合計金額)
指定払い出し金額	6,808,311 円	B(②の小計 a 金額)
前年度指定払出未払分	4,000,000 円	C
申請による善意金助成金額	1,350,000 円	D(③の合計金額)
事務費	38,373 円	E
次年度繰越金額	8,944,414 円	A-(B+C+D+E)

(11) 善意品(寄贈物品)の受入と払い出し

① 社会福祉への善意の寄贈品を、指定された県内の福祉施設・団体等に払い出しを行った。

善意品の預託と指定払い出し状況

内容(預託者)	件数	数量等	指定払出先
使用済み切手(外国切手等含む)	173 件	約 3,504,295 枚	令和 5 年度換金額 221,010 円 (ボランティア・市民活動助成金へ)
使用済みカード	56 件	約 34,472 枚	
ハガキ	30 件	約 4,450 枚	
食品・日用品(株)セブン・イレブン・ジャパン)	2 件	289 点	市町社協 2 か所
鹿島アントラーズ公式戦観戦招待(いばらきコープ生活協同組合)	1 件	44 名	社会福祉施設 8 か所
茨城県生活協同組合連合会	2 件	野菜 175 g 玄米 50 袋	市町村社協 8 か所
子ども用紙おむつ等(いばらきコープ生活協同組合)	1 件	323 袋他	社会福祉施設 1 か所 市町社協 1 か所
食品・日用品等(天台宗茨城教区仏教青年会)	1 件	330 袋他	市町社協 8 か所
車いす(株)ツルハホールディングス・クラシエ(株)	1 件	5 台	社会福祉施設 3 か所
カレンダー((公財)報知社会福祉事業団)	1 件	10 部	茨城県児童福祉施設協議会
プロ野球観戦チケット((公財)報知社会福祉事業団)	1 件	60 枚	社会福祉施設 5 か所
木下大サーカス観覧招待券((公財)報知社会福祉事業団)	1 件	39 枚	社会福祉施設 3 か所
電動かき氷機(常陽ボランティア倶楽部)	1 件	1 台	茨城県社協
文房具(いばらきコープ生活協同組合)	1 件	1505 点	茨城県児童福祉施設協議会
軽自動車(福祉巡回車)((一社)生命保険協会茨城県協会)	1 件	2 台	市社協 2 か所
サージカルマスク(OCTAVO(株))	1 件	100 枚入×63 箱	社会福祉施設 10 か所 県社協及び市町社協 12 か所
市松人形(株)祐月)	1 件	52 体	社会福祉施設 20 か所 県社協
フェイスタオル(福井県民生活協同組合)	1 件	1130 枚	災害ボランティアセンター
文房具(匿名)	1 件	2355 点	

- ② 社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定に基づく商品寄贈  
 (株)セブン-イレブン・ジャパン・県・本会の3者において、R2.3.31に締結した「社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定」に基づき、下記15市町村社協に商品寄贈を行った。

龍ヶ崎市、五霞町、茨城町、那珂市、下妻市、北茨城市、稲敷市、美浦村、境町、結城市、  
 取手市、水戸市、かすみがうら市、利根町、坂東市(寄贈日順)

## (12) ボランティア基金事業

基金利息及び指定寄付により、県内のボランティア・市民活動団体等や市町村社協に対する活動費の助成を行った。

### ① ボランティア基金への預託等

	金額	備考
寄付金	26,161円	2件(善意金経由)
基金利息収入	11,338,760円	債券、国債等利息
債券償還	50,000,000円	バーデン・ビュルテンブルク州立開発銀行パワーリバース債
使用済み切手換金収入等	221,010円	年度内4回換金
R4年度助成金返還分	148,665円	
合計	61,734,596円	B(③の払い出し準備金へ)

### ② ボランティア基金の払出

	助成内訳	助成金額	備考
ボランティア団体助成	12団体	3,915,224円	
市町村社協ボランティアセンター助成	29社協	8,400,076円	
合計		12,315,300円	C(③の払い出し金額へ)

### ③ ボランティア基金繰越金(払い出し可能金額)

	金額	備考
前年度繰越金	45,895,514円	A(前年度末固定資産及び流動資産)
払い出し準備金	61,734,596円	B(①の合計金額)
払い出し金額	12,315,300円	C(②の合計金額)
事務費	1,821,616円	D
次年度繰越金額	93,493,194円	(A+B)-(C+D)

## (13) 交通遺児福祉基金事業

預託金及び基金利息により、県内の交通遺児に対し就学奨励金(小学校卒業時70,000円/人・中学校卒業時80,000円/人)及びの贈呈を行った。

### ① 交通遺児福祉基金への預託等

	金額	備考
寄付金	2,677,120円	8件(善意金経由)
基金利息収入	2,300,000円	債券、国債等利息
合計	4,977,120円	B(③の払い出し準備金)

### ② 交通遺児福祉基金の払出

	金額	備考
就学奨励金	930,000円	合計13人(小卒業6人・中卒業5人・未交付2人)
激励金	400,000円	2人(一人200,000円)
ナスバコンテスト助成	16,000円	8人(図書カード一人2,000円)
合計	1,346,000円	C(③の払い出し)

③ 交通遺児福祉基金繰越金(払い出し可能金額)

	金額	備考
前年度繰越金	58,501,951円	A(前年度末固定資産及び流動資産)
払い出し準備金	4,977,120円	B(①の合計金額)
払い出し	1,346,000円	C(②の合計金額)
未収	100,000円	D(株明送からの寄付)
事務費	224,640円	E
次年度繰越金額	61,808,431円	(A+B)-(C+D+E)

(14) ヤングケアラー・ケアラーに関わる支援者向研修

ヤングケアラー・ケアラーに関わる専門職(学校教員、市町村職員、市町村社協職員、障がい者相談支援事業所職員、医療関係者等)の職員を対象に実施した。

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 2. 6	ヤングケアラー・ケアラー支援関係機関職員等研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「ケアラー・ヤングケアラーへの支援の基本」</li> <li>・パネルディスカッション「支援の現場から～私たちのできること～」</li> <li>・グループワーク</li> </ul>	新治地区公民館	44人
R6. 2. 26	ヤングケアラー・ケアラー支援関係機関職員等研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「ケアラー・ヤングケアラーへの支援の基本」</li> <li>・パネルディスカッション「支援の現場から～私たちのできること～」</li> <li>・グループワーク</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	50人
R6. 2. 27	ヤングケアラー・ケアラー支援関係機関職員等研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「ケアラー・ヤングケアラーへの支援の基本」</li> <li>・パネルディスカッション「支援の現場から～私たちのできること～」</li> <li>・グループワーク</li> </ul>	県西生涯学習センター	31人

16 社会福祉施設との連携

(1) 研修及び啓発事業等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 22 R5. 7. 7	令和5年度レクリエーション基礎研修会(高齢・障がい編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習Ⅰ「心のリハビリ・レクリエーションの体験的理解」</li> <li>・講義・演習Ⅱ「心のリハ・レクの実践力アップ」</li> <li>・講義・演習Ⅲ「温かおしゃべりレクリエーションの体験的理解」</li> </ul>	県南生涯学習センター 県青少年会館	28人 34人
R5. 6. 23	令和5年度レクリエーション基礎研修会(子ども編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習Ⅰ「だんだんチャレンジの体験的理解」</li> <li>・講義・演習Ⅱ「だんだんチャレンジの実践力アップ」</li> <li>・講義・演習Ⅲ「温かやりとりの体験的な理解」</li> <li>・講義・演習Ⅳ「温かやりとりの応用を追求」</li> </ul>	県青少年会館	33人
R5. 7. 14	令和5年度社会福祉法人経営改善支援研修会(経営者編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「職員のメンタルケアとコミュニケーション」</li> </ul>	(オンライン)	61人
R5. 8. 10	令和5年度社会福祉法人経営改善支援研修会(管理者編)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「職員のメンタルケアとコミュニケーション」</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	64人

(2) 福祉医療機構借入金利子補給費補助事業

事業名	補助金	摘要
民間社会福祉施設整備借入金利子補給費補助事業	9,100,000円	34施設

(3) 他団体への協力・連絡調整・その他

団体名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
茨城県社会福祉法人経営者協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事監査(1回)</li> <li>・総会(1回)</li> <li>・正副会長会議(2回)</li> <li>・理事会(3回)</li> <li>・委員会(2回)</li> <li>・研修会(4回)</li> <li>・いばらき生活支援事業</li> <li>・第42回全国社会福祉法人経営者大会(1回)</li> <li>・全国経営協ブロック拡大会議(1回)</li> <li>・北関東・信越ブロック協議会会長会議(8回)</li> <li>・北関東・信越ブロック協議会セミナー(1回)</li> <li>・北関東・信越ブロック協議会災害担当企画委員会(3回)</li> <li>・北関東・信越ブロック協議会災害担当企画委員会研修会(1回)</li> </ul>	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館ほか	延42人
茨城県民間社会福祉事業従事者互助会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事監査(1回)</li> <li>・理事会(3回)</li> <li>・評議員会(2回)</li> </ul>	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館ほか	延19人
茨城県救護施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事監査(1回)</li> <li>・総会(1回)</li> <li>・研修委員会(4回)</li> <li>・職員研修会(2回)</li> <li>・県との情報交換会(1回)</li> </ul>	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館ほか	延16人
茨城県心身障害者福祉協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事監査(1回)</li> <li>・総会(1回)</li> <li>・理事会(3回)</li> <li>・施設長会議(1回)</li> <li>・懇談会(1回)</li> </ul>	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館ほか	延7人
茨城県老人福祉施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新春懇談会(1回)</li> </ul>	水戸プラザホテル	1人
茨城県母子寡婦福祉連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新年懇談会(1回)</li> </ul>	ホテルレイクビュー水戸	1人

(4) 関係機関・団体との共催・後援事業(福祉施設関係)

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場
R5.12.7 ~R5.12.11	ナイスハートふれあいフェスティバル2023	・障害者自身による音楽・ダンス等の文化活動の発表会、作品展示	ザ・ヒロサワ・シティ会館

(5) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度事業運営状況

① 加入状況

施設区分	加入施設 (ヶ所)	加入人員 (人)
救護施設	3	91
児童福祉施設	46	1,028
保育所	292	5,492
老人福祉施設	364	3,694
身体障害者福祉施設 ※	1	6
障害者自立支援施設	176	2,523
合計	882	12,834

※ 茨城県立点字図書館

ア 新設施設、契約時新規加入人員、廃止施設及び契約解除施設内訳

施設区分	加入施設	新設施設数	契約時新規加入人員	廃止施設	契約解除施設	部分契約解除施設
救護施設		0	0	0	0	0
児童福祉施設		0	0	0	0	0
保育所		2	10	1	12	0
老人福祉施設		2	17	3	0	0
障害者自立支援施設		2	1	0	0	0
合計		6	28	4	12	0

イ 新規加入人員 1,258人(令和6年3月31日時点)

② 退職手当金支給状況

ア 支給対象	人員：1,164人	支給額：355,654,620円
イ 1年未満適用外	人員：185人	支給額：0円
ウ 契約解除	人員：79人	支給額：0円
エ 合計	人員：1,428人	支給額：355,654,620円

※ 参考 退職者平均加入期間 7年7ヶ月

③ 資金の運用状況

預金種別	資金額 (単位：千円)	平均利率	利子収入等	構成割合	基準とする 配分構成	変更許容 範囲
預貯金	1,424,978	—	—	19.5%	15%	± 10%
国債	3,774,422	1.34%	50,444	51.7%	60%	± 10%
地方債	2,099,825	0.93%	19,505	28.8%	25%	± 10%
合計	7,299,225	1.13%	69,949	100.0%	100%	± 10%

※ 退職手当積立金・基金の充足率は、140.0%(充足率とは、加入職員全員が退職した場合に支給できる割合を示したものです。)

(6) 福利厚生センター事業

① 会員数(令和5年10月1日現在)

111法人・団体(213事業所) 5,687人

② 会員交流事業

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会場 (開催方法)	参加者 (助成者人数)
R5. 6. 17	福島さくらんぼ狩り&優雅な洋食ビュッフェ	会員相互の交流を図った。	福島県	29人
R5. 6. 24	古都「鎌倉」めぐり		神奈川県	30人
R5. 7. 29	巨人 vs 中日 in 東京ドーム		東京都	25人
R5. 9. 2 ~R5. 9. 3	一味違った京都を満喫する大人旅		京都府	33人
R5. 9. 9 ~R5. 9. 10	日本屈指の山岳リゾート上高地&洗練された高原リゾート軽井沢		長野県	16人
R5. 9. 30	ムーミンバレーパーク&メッツァビレッジ		埼玉県	29人
R5. 11. 25	ワインの夕べ		水戸京成ホテル	60人
R5. 12. 1 ~R5. 12. 3	晩秋の京都2泊3日		京都府	32人
R5. 12. 2	劇団四季ミュージカル「美女と野獣」観劇プラン		千葉県	29人
R6. 2. 17	劇団四季ミュージカル「アラジン」観劇		東京都	30人
R6. 2. 17 R6. 2. 21	東京ディズニーランド&東京ディズニーシー		千葉県	75人 48人
R6. 2. 25	高級寿司食べ放題とルミネ the よしもと観劇プラン		東京都	30人

③ 地域開発メニュー

- ア 家庭常備薬の斡旋(年4回)：諒和、あまの創健
- イ 丸大ハム：お中元・お歳暮

④ 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 7. 19	福利厚生センター全国連絡会議	・2022年度実績報告 ・2023年度事業計画	(オンライン)	1人
R5. 10. 19	福利厚生センター関東・甲信越ブロック会議	・加入勧奨について ・ホームページの改善内容と広報について ・会員交流事業について	(オンライン)	1人

(7) 義務教育教員免許志願者介護等体験受入調整事業

① 受入調整結果

	調整人数	終了人数	大学等数	受入施設数	
第1四半期	1人	1人	1校	1施設	
第2四半期	23人	21人	6校	18施設	
第3四半期	8人	10人	5校	10施設	
第4四半期	0人	0人	0校	0施設	
合計	32人	32人	延 12校	延 29施設	
前年同期	調整人数	41人	前年比	調整人数	21.9%減
	終了人数	38人		終了人数	15.7%減
	大学等数	延 15校		大学等数	20.0%減
	受入施設数	延 32施設		受入施設数	9.3%減
	令和5年3月31日現在			令和6年3月31日現在	

※平成10年度からの終了人数 25,924人

② 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 1. 18	義務教育教員免許志願者介護等体験事務担当者会議	・令和5年度介護等体験実施状況報告について ・令和元年度～令和5年度受入人数推移(市町村別、種別)について ・令和6年度義務教育教員免許志願者介護等体験事務処理要領について ・「介護等体験受入実施についてのアンケート」の実施について ・大学等の事前研修の実施状況等について ・受入施設、大学等からの協議事項、要望事項について	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	16人

17 評価機関との連携及び支援事業

本会ホームページを活用して、制度の周知や評価に関する公表や情報提供並びに、県内の評価機関との連携・支援を行った。

## 18 茨城県運営適正化委員会事業

### (1) 委員会及び委員の構成

#### ① 運営適正化委員会委員選考委員会 構成委員 6人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城キリスト教大学	池田幸也	公益
茨城県民生委員児童委員協議会	倉持嘉男	公益
茨城県老人クラブ連合会	伊藤達也	利用者
茨城県手をつなぐ育成会	永井立雄	利用者
茨城県社会福祉法人経営者協議会	前島守雅	提供者
水戸市社会福祉協議会	保立武憲	提供者

#### ② 運営適正化委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県ひたちなか保健所	金本真也	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	小森弘道	公益
流通経済大学	村田典子	公益
認知症の人と家族の会茨城県支部	木下元江	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	小林正典	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中山洋一	提供者

#### ③ 運営適正化委員会 運営監視小委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県ひたちなか保健所	金本真也	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	小森弘道	公益
流通経済大学	村田典子	公益
認知症の人と家族の会茨城県支部	木下元江	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	小林正典	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中山洋一	提供者

#### ④ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会 構成委員 4人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県ひたちなか保健所	金本真也	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	小森弘道	公益
流通経済大学	村田典子	公益

### (2) 会議・研修会の開催

#### ① 運営適正化委員会

実施時期	事業概要(会議事項)	会場 (開催場所)	参加者
R5. 6. 23	令和4年度福祉サービス苦情解決事業実績について報告	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	8人

② 運営適正化委員会 運営監視小委員会

実施時期	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 4. 28	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	8人
R5. 6. 23	・新規利用者の状況報告	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	8人
R5. 8. 25	・新規利用者の状況報告	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	8人
R5. 10. 27	・新規利用者の状況報告 ・日常生活自立支援事業実施状況調査	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	8人
R5. 12. 22	・新規利用者の状況報告 ・日常生活自立支援事業実施状況調査結果	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	8人
R6. 2. 16	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告	水戸市民会館	8人

③ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会

実施時期	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 4. 28	・苦情案件について	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	4人
R5. 6. 23	・苦情案件について ・苦情継続案件について	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	4人
R5. 8. 25	・苦情案件について	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	4人
R5. 10. 27	・苦情案件について	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	4人
R5. 12. 22	・苦情案件について ・苦情継続案件について	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	4人
R6. 2. 16	・苦情案件について	水戸市民会館	4人

④ その他の会議・研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 7. 12	運営適正化委員会事業研究協議会	・行政説明 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 ・説明 全国社会福祉協議会政策企画部 全国社会福祉協議会地域福祉部 ・基調報告 立教大学教授 ・グループ協議	全国社会福祉協議会 (東京都千代田区)	2人
R5. 10. 25	関東甲信越静ブロック都県運営適正化委員会委員長等連絡会・相談員連絡会	・情報交換 ①日常生活自立支援事業の運営監視の視点について ②「運営適正化委員会のあり方に関する検討会報告」の内容に関する委員会としての今後の対応について ③就労継続支援A型事業所利用者の苦情相談への対応の仕方について ④事業所に対し、何かしら制裁や指導等を望む苦情への対応について 等	飯田橋セントラルプラザ(東京都新宿区)	3人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 10. 30 ~R5. 10. 31	運営適正化委員会事業相談員研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明 全国社会福祉協議会政策企画部</li> <li>講義 障害者施設長 立教大学教授</li> <li>情報交換</li> <li>講義・演習・事例検討 愛知淑徳大学</li> </ul>	全国社会福祉協議会 (東京都千代田区)	1人
R6. 2. 16	運営適正化委員会連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営適正化委員会の役割について</li> <li>運営適正化委員会における苦情受付・解決状況の概要について</li> <li>運営適正化委員会に寄せられる苦情について</li> <li>意見交換</li> </ul>	水戸市民会館	19人
R6. 2. 29	福祉サービス苦情解決研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演「事業所のリスク管理と苦情対応 ～予防と事後対応のポイント～」 講師：弁護士法人龍馬           弁護士 板橋 俊幸 氏</li> </ul>	ザ・ヒロサワ・シティ会館	269人

### (3) 広報・啓発事業

- ① ポスターの配布  
広報・啓発用ポスターを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。
- ② パンフレットの配布  
広報・啓発用パンフレットを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。
- ③ 資料の配布  
「第三者委員の役割と活動」を県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。
- ④ 広報誌への掲載等  
いばらきの社会福祉 332号(令和6年1月5日発行)

### (4) 巡回指導事業

- 県内の福祉サービス事業所を訪問して、次のことを行った。
- ① 事業所における苦情解決事業の取り組み状況と第三者委員の設置状況の把握
  - ② 苦情解決事業に関する協議と関係資料の提供
  - ③ 運営適正化委員会の周知  
巡回指導実績 令和6年1月・2月：高齢1件、障害5件、保育4件

### (5) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査事業

- 県内福祉サービス利用援助事業を実施している基幹的社協に対し、事業実施状況の調査を実施した。
- 訪問調査 水戸市社会福祉協議会・土浦市社会福祉協議会・古河市社会福祉協議会  
下妻市社会福祉協議会・牛久市社会福祉協議会・ひたちなか市社会福祉協議会  
鹿嶋市社会福祉協議会・筑西市社会福祉協議会・桜川市社会福祉協議会  
神栖市社会福祉協議会・小美玉市社会福祉協議会
- 書面調査 県内44市町村社会福祉協議会

### (6) 受理した苦情案件の概要

- ① 受理した苦情の件数等  
受付件数(受付方法別) ※「その他」は、問い合わせ・相談等、苦情に至らなかった件数

	来 所	書面・電話等	その他	計
苦情	6	134	0	140
相談等	0	115	0	115
合計	6	249	0	255

種別・苦情申出人の属性

	利用者		家族		代理人		職員		その他		計	
	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他	苦情	その他
高齢者	6	4	18	7	0	0	1	6	1	3	26	20
障害者	42	21	35	8	0	0	4	9	5	6	86	44
児童	0	0	22	7	0	0	2	9	1	2	25	18
その他	3	13	0	3	0	0	0	6	0	11	3	33
合計	51	38	75	25	0	0	7	30	7	22	140	115

※ 児童には、保育所を含む

② 申出の要旨、対応結果等

区分	苦情 受付 件数	苦 情 解 決 の 結 果							その他 問合せ 等
		相談 助言	伝達 紹介	あつ せん	通知	その 他	継続 中	意見 要望	
		①サービス内容(職員の接遇)	60	33	26	0	0	1	
②サービス内容(サービスの質や量)	39	26	13	0	0	0	0	0	4
③利用料	3	0	3	0	0	0	0	0	3
④説明・情報提供	3	1	1	0	0	1	0	0	1
⑤被害・損害	12	4	8	0	0	0	0	0	2
⑥権利侵害	21	4	17	0	0	0	0	0	5
⑦その他	2	1	1	0	0	0	0	0	91
合計	140	69	69	0	0	2	0	0	115

19 茨城わくわくセンター事業

(1)総合情報誌「わくわくライフいばらき」発行事業

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報等を掲載した情報誌を年4回発行した。

発行日 6月25日、9月25日、12月25日、3月25日

発行部数 各7,000部

配布先 関係団体、公民館、病院、理美容店、わくわく事業推進サポーター等

(2)高齢者の生きがいと健康づくりに関する事業の実施

① 高齢者向けニュースポーツ普及事業

ア ニュースポーツ推進員養成講習会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 5.16 ~ R5. 6. 5	ニュースポーツ推進員養成講習会	・講義「ニュースポーツの推進について」 ・講習 オーバルボール 他 14種目	堀原運動公園	34人

イ ニュースポーツ体験教室の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場(開催方法)	参加者
R5. 7.28	茨城町	・ユニカールなど 4種目	茨城町駒場庁舎体育館	50人
R5. 8. 4	日立市	・シャフルボードなど 4種目	日立市池の川さくらアリーナ	70人
R5. 11. 9	八千代町	・カンタン・ポッチャなど 3種目	八千代町総合体育館	63人

ウ 用具の貸し出し

県・市町村名 (社会福祉協議会)	県わくわく センター	日立市	行方市	土浦市	下妻市	坂東市
貸出件数	164件	5件	5件	29件	47件	4件

② 高齢者向け e スポーツの普及推進

ア 体験会の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 5. 22	e スポーツ体験会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講話「e スポーツを学ぼう」</li> <li>・シルバーリハビリ体操</li> <li>・体験会</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	17人
R5. 6. 2				15人
R5. 6. 28				13人
R5. 7. 7			美浦村老人福祉センター	12人
R5. 9. 6			小美玉市玉里保健福祉センター	21人
R5. 9. 14			笠間市地域福祉センターともべ	8人
R5. 9. 15				15人
R5. 12. 18			境町社会福祉会館	23人
R5. 12. 22			茨城町総合福祉センターゆうゆう館	18人

イ 研修会の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R6. 1. 11	令和5年度茨城社会福祉協議会職員連絡協議会 県西支部研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講話「社協で取り組むe スポーツ～実際にe スポーツを体験しよう～」</li> <li>・体験会</li> </ul>	境町社会福祉協議会	26人

ウ フォローアップ会の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 4. 17 ~R6. 3. 22	e スポーツフォローアップ会 (全15回)	・e スポーツを活用した交流	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	228人

エ 多世代交流会の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 8. 22	多世代交流会	・e スポーツを活用し高校生及び小学生と交流	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	34人

オ 用具の貸し出し

貸出件数
8件

③ 全国健康福祉祭選手等派遣事業

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 5. 31	全国健康福祉祭愛媛大会代表者事前説明会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会の概要について</li> <li>・大会日程及び行程について</li> <li>・参加選手補助について</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	39人
R5. 9. 27	全国健康福祉祭愛媛大会結団式	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県旗授与</li> <li>・選手団紹介</li> <li>・団長あいさつ</li> <li>・選手宣誓</li> <li>・選手団派遣説明会</li> </ul>	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館	113人

派遣期間	令和5年10月28日(土)～10月31日(火)
派遣先	愛媛県総合運動公園陸上競技場 他
選手団	選手・監督 138名 事務局 8名 計 146名(17種目19チーム)
参加種目	スポーツ交流8種目 卓球・テニス・ソフトテニス・ソフトボール・ゲートボール・ペタンク・弓道・剣道
	ふれあいスポーツ交流6種目 水泳・グラウンドゴルフ・サッカー・ソフトバレーボール・太極拳・バウンドテニス
	文化交流3種目 囲碁・将棋・健康マーじゃん
美術展	6部門(日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真)に計11点を出品

④ いばらきねんりんスポーツ大会開催事業

ア いばらきねんりんスポーツ大会

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 6. 19	いばらきねんりんスポーツ大会運営委員会	・第28回いばらきねんりんスポーツ大会開催要綱について ・第28回ねんりんスポーツ大会運営方法について	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	12人

開催期日	令和5年10月3日(火)
開催会場	笠松運動公園補助陸上競技場・球技場・野球場
競技種目	5種目(クロッケー、ゲートボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフ、ワナゲ)
参加者	約1,100名(選手、審判員、事務局等)
その他	ゲートボール及びペタンク競技の優勝チーム並びにグラウンド・ゴルフの上位6名は、全国健康福祉祭とっとり大会への派遣を決定する。

イ いばらきねんりんスポーツ交流大会(全国健康福祉祭選手選考会を兼ねる)

No.	種目	機関・団体名	開催日	備考
1	将棋	日本将棋連盟茨城県支部連合会	5. 4. 9	愛媛大会分
2	ソフトバレーボール	茨城県ソフトバレーボール連盟	5. 5. 5	〃
3	ソフトテニス	茨城県シニアソフトテニス連盟	5. 5. 6	〃
4	囲碁	日本棋院茨城県支部連合会	5. 5. 7	〃
5	テニス	茨城県テニス協会	5. 5. 23	〃
6	健康マーじゃん	水戸はつらつ健康マーじゃん会	5. 5. 27	〃
7	水泳	茨城県水泳連盟	5. 5. 28	〃
8	卓球	茨城県卓球連盟	5. 6. 3	〃
9	ソフトボール	茨城県ソフトボール協会	5. 6. 10 ～6. 11	〃
10	剣道	茨城県剣道連盟	5. 6. 24	〃
11	弓道	茨城県弓道連盟	5. 12. 4	鳥取大会分
12	太極拳	茨城県武術太極拳連盟	5. 12. 24	〃

⑤ いばらきねんりん文化祭開催事業

ア わくわく美術展

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 12. 15	わくわく美術展に係る会議	・審査員の役割及び開催スケジュールについて ・審査について ・展示方法について	ザ・ヒロサワ・シティ会館	14人
R6. 1. 25	審査会	・事前説明について ・審査	ザ・ヒロサワ・シティ会館	32人

会 期	令和6年2月24日(土)～2月29日(木)
会 場	ザ・ヒロサワ・シティ会館 展示室・県民ギャラリー
部 門	6部門(日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真)
応募点数	407点(前回知事賞受賞者作品9点を含む)
入賞点数	65点
展示点数	395点(審査員作品11点を含む)
入 場 者	約1,527名
そ の 他	・県知事賞10点は、全国健康福祉祭とっとり大会への出品を決定する。 ・表彰式及びギャラリートークの開催(令和6年2月24日(土))

イ ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5.10.24	一次審査	・一次審査の手順について ・一次審査	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館	3人
R5.11.21	本審査会	・審査員長の指名 ・コンクールの応募状況等について ・一次審査の結果について ・本審査		7人

会 期	令和6年2月24日(土)～2月29日(木)
会 場	ザ・ヒロサワ・シティ会館 展示室
応募点数	912点
入賞及び展示	39点
入場者	約1,527名

⑥ 元気シニア地域貢献事業

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5.11.8	茨城シニアマスター・スキルアップ講習会	講義「今、この瞬間が一番若い!(その2):人間の幸せと新「役」聖書から考える」 講師 茨城県生涯学習・社会教育研究会 会長 長谷川幸介 氏 茨城シニアマスター活動状況紹介及びワークショップ 発表者 堤徳郎氏	セキショウ・ウエル ビーイング福祉会館 (オンライン併用)	49人

登録分野	登録件数	紹介件数
健康・スポーツ分野	63個人・団体	156件
文化・芸術分野	108個人・団体	
趣味・教養分野	93個人・団体	
介護・地域活動分野	10個人・団体	
子育て分野	7個人・団体	
その他の分野	4個人・団体	

⑦ サポーター会員交流事業

6月	訪れるたびに発見! いばらきフラワーパークのバラと完全予約制古民家イタリアンランチ(茨城県)
8月	ジューシーなもも食べ放題「福島もも狩り」と高原の「アンナガーデン」(福島県)
9月	箱根の二大美術館「岡田美術館」と「ポーラ美術館」(神奈川県)
10月	道の駅グランプリNo.1「川場田園プラザ」と東洋のナイアガラ「吹割の滝」(群馬県)
11月	NHK放送博物館と下町浅草散策 人気ホテルのランチバイキング(東京都)
1月	巣鴨地藏通り商店街と東京スカイツリー展望デッキ&築地場外市場(東京都)
3月	いすみ鉄道菜の花列車と四方懸崖の笠森観音(千葉県)

## 20 全国・関東ブロック会議等への参加

### (1) 本県当番県

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 11. 2	第32回関東ブロック福祉人材センター・バンク連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社協情勢説明</li> <li>・共通協議議題協議</li> <li>・各都県提出協議議題に係る協議・情報交換</li> </ul>	(オンライン)	4人
R6. 2. 19	令和5年度関東ブロックブロック別マッチング機能強化研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習「福祉職の就職相談対応の考え方と手法」</li> </ul>	(オンライン)	4人

### (2) 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 4. 20	福祉人材情報システム研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉人材センター・バンクにおける無料職業紹介事業に使用する福祉人材情報システム(COOL システム)に関する基本的な知識や操作方法を学ぶ</li> </ul>	(オンライン)	1人
R5. 4. 20	都道府県・指定都市社会福祉協議会部・課・所長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明</li> <li>・事業説明</li> <li>・分散会Ⅰ</li> <li>・分散会Ⅱ</li> </ul>	全社協	2人
R5. 4. 21	福祉人材センター業務・法令研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明「福祉人材確保をめぐる動向と福祉人材センター 事業について」、「福祉人材センター事業と個人情報保護について」</li> <li>・講義「無料職業紹介の役割と業務に必要な労働法規等法令の理解」</li> </ul>	録画配信 (オンライン)	2人
R5. 5. 15	都道府県・指定都市社協 地域福祉推進担当部・課・所長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明「地域福祉施策の動向と社会福祉協議会への期待」</li> <li>・全社協重点事業について</li> <li>・事業説明①地域福祉部</li> <li>・事業説明②民生部</li> <li>・説明(日本司法支援センター)</li> <li>・分散会Ⅰ「借受人を含む生活困窮者への支援について」</li> </ul>	全社協	5人
R5. 5. 16	都道府県・指定都市社協 ボランティア・市民活動センター所長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明「全国ボランティア・市民活動センター事業について」</li> <li>・報告「市区町村社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター強化方針 2023」について</li> <li>・情報交換・グループ討議「市区町村社協ボランティアセンター支援に向けて」</li> </ul>	全社協	1人
R5. 5. 17	令和6年度全国健康福祉祭担当係長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねんりんピック笑顔のえひめ 2023 について</li> </ul>	愛媛県民文化会館ほか	1人
R5. 5. 24	都道府県・指定都市社協 福祉教育担当者連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体説明「福祉教育推進に向けた取り組みについて」</li> <li>・実践報告①「沖縄県社会福祉協議会における福祉教育推進の取り組みについて」</li> <li>・実践報告②「奈良県社協における圏域ネットワーク構築に向けて平成30年～令和5年の取組から」</li> <li>・グループ討議①「都道府県・指定都市におけるプラットフォーム設立状況等について」</li> <li>・グループ討議「全国福祉教育推進員研修について」</li> </ul>	(オンライン)	1人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 5. 30	介護サービスにおける生産性向上の取組の推進に関する都道府県向け説明会	・議事 「介護現場の生産性向上に係る最近の動きの説明」 「本事業の説明」 「令和4年度自治体向け成果物の説明」	(オンライン)	1人
R5. 6. 2	春季関東ブロック都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当部・課長会議	・全体会 ・分科会 協議①重層的支援体制整備事業について 協議②災害に備えた平時からの指定都市社協と県社協やNPO、企業などの団体との連携状況について	東京都社会福祉協議会	2人
R5. 6. 6	生活福祉資金業務システム説明会	・払込取扱票の二重発行の可能性について ・「特例貸付償還口座登録処理」機能におけるゆうちょ銀行口座登録誤りについて	(オンライン)	3人
R5. 6. 16	第1回活動指針に基づく第2次の計画的な取り組み推進委員会	説明事項 ・「『福祉人材センター機能の充実・強化のための活動指針』に基づく計画的な取り組み第2次展開における共通課題と進め方」の概要について ・推進委員会の目的及び役割について 協議事項 ・第2次の計画的な取り組みの進め方について ・都道府県福祉人材センターの取り組みの集約方法について ・ブロック連絡会議における検討課題について ・福祉人材センター事業の評価指標について	全社協	1人
R5. 6. 21	生福資金貸付事業オンライン情報交換会	・情報交換①「償還猶予後の償還免除について」 ・情報交換②「債権管理事務について」	(オンライン)	3人
R5. 6. 23	第2回生活福祉資金業務システム説明会	・コロナ特例貸付 業務システムにおける次年度以降非課税免除の処理等について		3人
R5. 7. 4	第1回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会	・代表幹事の選任について ・令和4年度事業報告(案)について ・令和4年度収支決算報告(案)について ・令和5年度事業の実施について	(オンライン)	1人
R5. 7. 6	第1回福祉人材情報システム運営委員会	説明・報告 ・福祉人材情報システム運営委員会について ・令和4年度の福祉人材情報システムの運営状況について 協議事項 ・令和5年度の福祉人材情報システムの運営について ・セキュリティ対策について ・運営委員会委員の任期について ・令和5年度システム改修について (1)システム改修スケジュールについて (2)システム改修要望の集約状況について (3)システム改修要望の検討について	(オンライン)	1人
R5. 7. 6 ~R5. 7. 7	関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	記念講演「社協とプロアスリートの連携や協働の可能性」 分科会1~6	プラサヴェルデ(静岡県沼津市)	3人
R5. 7. 10	市区町村社協中期経営計画策定の手引き説明会	市区町村社協中期経営計画策定の手引きの基本的な考え方や具体的な方法	(オンライン)	2人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 7. 10 ~R5. 7. 11	福祉人材センター・ バンク基幹職員会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践発表               <ul style="list-style-type: none"> <li>①若い世代の参入促進に向けて～教育関係機 関との連携、教員の理解促進の取り組み～</li> <li>②岐阜県福祉の魅力知らせ隊による福祉の仕 事合同研修・交流会、福祉の仕事学校訪問 説明会への協力、SNSの活用～</li> </ul> </li> <li>・グループディスカッション               <ul style="list-style-type: none"> <li>①福祉人材センターにおける人材確保の重点 課題と対策について                   <ul style="list-style-type: none"> <li>I「社協らしさと強みの発揮」の強化</li> <li>II若い世代の福祉分野への参入促進</li> </ul> </li> <li>②事業推進に係る都道府県との連携について</li> </ul> </li> <li>・講義 「事業をどのように評価するか～目標設定・ 事業の組み立て・評価～」</li> <li>・行政説明及びグループディスカッション 「公的な職業紹介や採用後の定着支援の強化 に係る関係機関の連携について」</li> </ul>	全社協	2人
R5. 7. 24 ~R5. 7. 25	全国生福資金貸付事 業担当職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・実践報告</li> <li>・情報交換会</li> </ul>	全社協	1人
R5. 7. 26	第63回関東ブロッ ク保育研究大会「運 営委員会」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第62回関東ブロック保育研究大会(東京大会) 報告について</li> <li>・第63回関東ブロック保育研究大会の運営につ いて</li> </ul>	パシフィコ横 浜 (神奈川県)	1人
R5. 7. 26 ~R5. 7. 27	第63回関東ブロッ ク保育研究大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演</li> <li>・記念講演</li> <li>・分科会意見発表</li> <li>・講和</li> <li>・情報交換会</li> </ul>	(オンライン)	1人
R5. 8. 10	全国福祉教育推進員 研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演習「福祉教育プログラムを磨く」</li> <li>・演習「福祉教育プラットフォームを考える」</li> </ul>	(オンライン)	1人
R5. 8. 21	第2回生活福祉資金 貸付事業オンライン 情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県社協からの話題提供</li> <li>・グループ別情報交換「フォローアップ支援と 支援の優先順位付け」</li> </ul>	(オンライン)	3人
R5. 9. 7	生活福祉資金業務シ ステム操作説明会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務システムの説明と操作</li> </ul>	全協	1人
R5. 9. 15	令和5年度関東ブロ ック保育事業連絡協 議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会</li> <li>・職種別会議</li> </ul>	オークラ千葉カ テル (千葉市)	1人
R5. 9. 20	明るい長寿社会づく り推進機構職員等研 修会(初任者向け研 修)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「高齢者の生きがい健康づくり事業及び 全推連事業の概要」</li> <li>・講義「推進機構業務の基礎知識」</li> <li>・情報交換・グループワーク等</li> </ul>	(オンライン)	1人
R5. 9. 22	福祉人材センター全 国連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政説明 「福祉人材確保対策の動向について」</li> <li>・行政説明 「ハローワーク・福祉人材センターとの連携 について」</li> <li>・基調説明 「福祉人材センター事業の現状と今後の取り 組みについて」</li> <li>・実践発表               <ul style="list-style-type: none"> <li>①「社会福祉協議会として福祉人材の確保に どう取り組むか～人材確保・育成プロジェ クトの実践～」</li> <li>②「青森県生産性向上総合相談センター(仮) との連携を見据えた第2次活動指針に基づ くセンターの取り組み」</li> </ul> </li> </ul>	全社協	1人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 9. 22	福祉人材センター全国連絡会議	・グループディスカッション 「福祉人材センター機能の充実・強化のための活動指針」に基づく第2次の計画的な取り組みの推進について	全社協	1人
R5. 10. 3	生福資金業務システム保守に関する説明会	・生活福祉資金貸付業務システム保守更新について	(オンライン)	4人
R5. 10. 20	令和5年度支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム	・基調提起「分野を超えたネットワークづくり」 ・パネルディスカッション ・グループ討議	(オンライン)	3人
R5. 10. 24	第2回活動指針に基づく第2次の計画的な取り組み推進委員会	説明・協議事項 ・都道府県における第2次の取り組みの進捗状況とその共有化について ・福祉人材センター事業の評価指標について	A P 虎ノ門	1名
R5. 10. 24	全国生福資金貸付事業運営研究協議会	・基調講義 ・行政説明 ・実践報告 ・テーマ別分散会「生活困窮者支援における多職種・多機関連携」「支援困難者への支援について」	全社協	2人
R5. 10. 27	介護助手等普及推進員の活動強化に向けた情報交換会	・情報交換 ①求人の開拓について ②求職者の開拓について ③推進員の活動について	全社協	1人
R5. 10. 27	令和5年度多様な就労の促進連絡会議	・実践発表 ・グループディスカッション 「多様な就労の促進に向けた取り組みと課題」	全社協	1人
R5. 10. 30	第3回生福資金貸付事業オンライン情報交換会	・グループ別情報交換①「償還指導の方法」 ・都道府県社協からの話題提供 ・グループ別情報交換②「未応答・住居不明者への対応」	(オンライン)	3人
R5. 10. 31	市区町村社協介護サービス経営研究会第1回オンラインサロン	・市内社会福祉法人と協働ですすめる魅力発信 ・社会福祉法人における先進的な魅力発信	(オンライン)	1人
R5. 11. 2	孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム第1回シンポジウム	・法解説「孤独・孤立対策推進法について」 ・パネルディスカッション「地方公共団体やNPO法人等による連携の在り方検討」	(オンライン)	3人
R5. 11. 10	猶予後免除連携システム3次導入に関する説明会	・猶予後免除の入力について ・市町村社協連携システムの3次導入について	(オンライン)	3人
R5. 11. 16 ~R5. 11. 17	秋季関ブロ都県・指定都市社協組織・ボランティア業務担当者研究協議会	・フィールドワーク ・全社協からの情報提供「社会福祉協議会基本要項の見直しについて」 ・グループワーク	東京都社協他	2人
R5. 11. 16	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン研修	【基礎研修4】講義、グループワーク「生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の役割と活動」	(オンライン)	2人
R5. 11. 23	ボランティア全国フォーラム2023	・基調講演「地域共生社会におけるボランティアの役割～ごちゃまぜで社会を変える～」 ・シンポジウム「わたしとぼくのボランティア物語～ボランティアには社会を変える力があるのか～」 ・分科会1～3	全社協	1人
R5. 11. 24	令和5年度関ブロ都県・市社協生福資金担当職員研究協議会	・基調説明「生活福祉資金貸付事業の現状と課題」 ・分科会「都県社協・指定都市社協」 ・全体会「都県社協・指定都市社協」	飯田橋	2人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 11. 29	関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会	・事前提出議題に基づく協議	(オンライン)	4人
R5. 11. 30	都道府県社協生福資金担当部・課・所長会議(臨時)	・生活福祉資金貸付制度の保有資金の規模に関する評価基準による初回評価について ・会計検査院の实地検査状況について	(オンライン)	4人
R5. 12. 4	北関東三県地域福祉・ボランティア担当者会議	協議 ・市町村社協関連事業について ・ボランティア関連事業について ・災害関連事業について	セキショウ・ウエルビーイング福祉会館	4人
R5. 12. 7 ~R5. 12. 8	マッチング機能強化研修	・特別講義 「イマドキZ世代のもつ価値観への理解とアプローチ手法について」 ・実践報告 ①キャリア支援専門員の資質向上～求職者に寄り添った支援に向けて～ ②就職フェア等と広報の連動について ・グループディスカッション ①若い世代の福祉分野への参入促進について ②参加者増をめざす就職フェア等の開催の工夫について ・講義・演習 「相談援助技術の基本を学ぶ」	全社協	2人
R5. 12. 8	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン研修	【基礎研修6】講義、グループワーク「体制整備事業の展開と自治形成」	(オンライン)	2人
R6. 1. 25	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン研修	【応用研修3】講義、グループワーク「住民と共につくる～地域が元気になる協議体の進め方～」	(オンライン)	2人
R6. 2. 1	令和5年度全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会関東甲信越ブロック会議	・協議1 各推進機構から提案の協議事項 ・協議2 関東甲信越ブロック新幹事の選出について ・協議3 次年度実務担当者会議委員の選出について	(オンライン)	2人
R6. 2. 2	社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	・行政説明「福祉・介護人材の現状と課題」 ・報告「社会福祉研修実施機関の課題等について」 ・分科会3「新規研修の企画・周知・実施・評価について」 ・分科会4「オンラインによる研修の実施状況と今後の方向性について」 ・分科会報告 ・まとめ	(オンライン)	2人
R6. 2. 5	第2回福祉人材情報システム運営委員会	報告 ・令和5年度のシステム運営状況について ・セキュリティ対策の強化について ・福祉人材情報システムのクラウド化について 議事 ・福祉人材情報システム年次改修について ①令和5年度改修の状況 ②令和5年度改修に係る各福祉人材センター・バンクへの協力依頼事項 ③令和6年度改修について	(オンライン)	1人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R6. 2. 5	第2回福祉人材情報システム運営委員会	議事 ・福祉人材情報システム運営委員の任期について ・福祉人材情報システム運営規程の一部改正について ・事業所マイページ、利用者マイページ利用規約の改定について ・福祉のお仕事 Web サイト クッキーポリシーの制定等について	(オンライン)	1人
R6. 2. 7	第3回活動指針に基づく第2次の計画的な取り組み推進委員会	報告事項 ・第2回推進委員会の協議内容について 協議事項 ・福祉人材センターブロック連絡会議の結果の共有について ・福祉人材センター事業の共有化の手法について ・福祉人材センター事業の評価指標について	全社協	1人
R6. 2. 9	生福資金業務システム暗号化ソフト説明会	・ファイル暗号化ソフト「Infocage File Shell」について ・今後の導入スケジュール	(オンライン)	3人
R6. 2. 26	令和5年度社会福祉施設職員等退職手当共済事業 事務連絡会	・退職手当共済事業の執行状況等 ・新退職手当共済システム稼働に伴う留意事項について	(オンライン)	3人
R6. 3. 8	「広がれボランティアの輪」連絡協議会勉強会	・テーマ「居心地の良い居場所づくり～ゆるやかなつながりをめざして～」 ・実践報告 ・グループ討議	(オンライン)	2人
R6. 3. 13	4回生福資金貸付事業オンライン情報交換会	・会計検査院検査の状況について ・グループ別情報交換「未応答・滞納者への対応」	(オンライン)	2人
R6. 3. 15	地域支援事業における地域の社会資源の活用と庁内連携に関する調査研究事業報告会	・調査結果概要の紹介 ・他分野連携に関する事例紹介 ・意見交換、質疑応答	(オンライン)	2人
R6. 3. 19	令和5年度生活福祉資金業務システム運営委員会	・業務システム運営委員会について ・令和5年度事業報告および令和6年度改修予定 ・令和5年度決算見込み・令和6年度予算 ・市区町村社協連携システムにおける個人情報保護に関する取り扱いの留意点について	(オンライン)	3人
R6. 3. 21	福祉人材センターの事業運営に関する通知に係る説明会	・通知案に係る説明	(オンライン)	1人
R6. 3. 25	全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡会議全国オンライン講演会	テーマ「人生100年時代を生き抜くために～デジタルも味方につけよう～」	(オンライン)	1人
R6. 3. 25	令和5年度生活支援コーディネーター研究協議会	・「生活支援コーディネーターの活動を考える」～実践方法と意義・重要性～ ・実践報告 ・意見交換	(オンライン)	2人
R6. 3. 26	ゲテポート・パートナーばらきキックオフミーティング	・概要説明	(オンライン)	1人
R6. 3. 27	全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡会議全国オンライン講演会	テーマ「シニアが拓く三方よしの地域づくり」	(オンライン)	1人

## 2 1 茨城県災害福祉支援ネットワーク事業

### (1) 茨城県災害福祉支援ネットワーク事業(会議等への参加)

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	本会参加
R5. 8. 3	災害福祉支援ネットワーク担当者全国オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明・報告①「6月29日、7月7日の大雨による災害対応について」</li> <li>・説明・報告②「災害福祉支援ネットワーク中央センター令和5年度事業の進め方」</li> <li>・課題提起「各県における取り組み状況と課題への対応について」</li> <li>・分散会</li> </ul>	(オンライン)	1人
R6. 3. 29	茨城県災害福祉支援ネットワーク会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度活動報告について</li> <li>・令和6年度活動計画(案)について</li> </ul>	(書面審査)	

### (2) 茨城県災害派遣福祉チーム員の募集及び研修等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場 (開催方法)	参加者
R5. 7. 16	茨城県・東海村避難力強化訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民避難訓練・防災講習会</li> <li>・避難行動要支援者への避難支援訓練</li> <li>・情報伝達訓練</li> <li>・避難所開設・運営訓練</li> </ul>	石神コミュニティセンター 白方コミュニティセンター	4人 4人
R5. 12. 7 R5. 12. 14	茨城県災害派遣福祉チーム員登録研修	<p>【1日目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修Ⅰ「災害派遣福祉チームについての基本的事項」</li> <li>・研修Ⅱ「避難所における公衆衛生について」</li> <li>・研修Ⅲ「避難所における福祉ニーズを考える」</li> <li>・研修Ⅳ「災害派遣福祉チーム(DWAT)の活動」</li> </ul> <p>【2日目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修Ⅴ「被災地における福祉支援の基本」</li> <li>・研修Ⅵ「災害時の要配慮者について」</li> <li>・研修Ⅶ「災害時の運営支援者の姿勢」</li> </ul>	【2日間】 アダストリア みとアリーナ	26人 27人
R6. 1. 12	茨城県災害派遣福祉チームスキルアップ研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いばらき DWAT の現状について」</li> <li>・「被災地におけるメンタルケアの重要性について」</li> <li>・「いばらき DWAT 活動時のフローについて」</li> </ul>	(オンライン)	45人
R6. 2. 13	茨城県災害派遣福祉チームチームリーダー養成研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修Ⅰ「DWAT のリーダー・サブリーダーの役割について」</li> <li>・研修Ⅱ「避難所派遣シミュレーション」</li> <li>・研修Ⅲ「ぐんま DWAT の活動事例及びチーム活動の進め方について」</li> <li>・研修Ⅳ「リーダー・サブリーダーに求められるもの」</li> </ul>	アダストリア みとアリーナ	8人
R6. 3. 21	茨城県災害派遣福祉チーム活動報告会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「今回の DWAT 派遣の概要について」</li> <li>・「DWAT 派遣活動報告①」</li> <li>・「DWAT 派遣活動報告②」</li> </ul>	(オンライン)	21人

### (3) 茨城県災害派遣福祉チーム員の登録

チーム員登録者数：129人(令和2年度～令和5年度)

## 2 2 令和5年台風2号に伴う大雨災害への対応

6月3日から台風第2号の影響により茨城県内では猛烈な雨となり、取手市内で甚大な被害が発生した。

本会では、6月4日(日)11時15分、茨城県社会福祉協議会福祉救援対策本部及びボランティア支援本部を設置(7月3日解散)。被害の大きい取手市社協に職員を派遣し、現地調査、災害ボランティアセンターの設置・運営に向けた協議を行った。

6月5日に取手市社協が災害ボランティアセンターを設置し、本会はその運営支援にあたった。

#### 【茨城県内の災害ボランティアセンターの活動状況】

	設置社協	開所日	閉所日	ボランティア活動人数	活動件数	ニーズ受付件数	市町村社協応援職員数	県社協派遣職員数
1	取手市	6月5日	7月3日	1,045人	274件	383件	延218人	延49人

(1) 茨城県社会福祉協議会の主な活動

- ① 本会役職員の派遣  
県内被災地に設置された災害ボランティアセンターの運営支援を行うため、6月4日から7月6日までに延べ49人の役職員を派遣した。
- ② 県内市町村社会福祉協議会の職員派遣調整  
災害ボランティアセンターの運営支援を行うため、本会と県内市町村社会福祉協議会で締結している「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」等に基づき、「茨城県内社会福祉協議会職員災害初動期対応チーム」のメンバーを中心に、市町村社協職員の派遣について調整を行った。  
この結果、延べ218人の市町村社協職員が支援にあたった。
- ③ いばらき型災害ボランティア運営支援システム(IVOS)の活用  
いばらき型災害ボランティア運営支援システム(IVOS)を活用するための支援を行った。
- ④ 善意金の払い出し  
本会から取手市社協へ、災害ボランティアセンター用活動資金として各30万円を払い出した。
- ⑤ 災害ボランティアセンター用ストックヤードからの資機材の運び出し  
つくば市内及びかすみがうら市内に配置している災害ボランティアセンター用ストックヤードからいばらきコープの協力により、取手市災害ボランティアセンターへ運び出しを行った。
- ⑥ 茨城県自動車販売店協会との協定に基づく車両の提供依頼  
茨城県自動車販売店協会との協定に基づき、取手市社協へ軽トラックの貸し出し調整を行った。
- ⑦ その他  
民間企業等へ複合機、パソコン等事務機器の提供依頼を行った。  
各災害ボランティアセンター特設ページ作成のための調整を行った。

2.3 令和5年台風13号に伴う大雨災害への対応

9月8日から台風第13号の影響により茨城県内では猛烈な雨となり、県北地域を中心に広範囲で甚大な被害が発生した。

本会では、9月8日(金)22時、茨城県社会福祉協議会福祉救援対策本部及びボランティア支援本部を設置(10月10日解散)。被害の大きい日立市、高萩市、北茨城市の各社協に職員を派遣し、現地調査、災害ボランティアセンターの設置・運営に向けた協議を行った。

9月9日に高萩市、北茨城市の各社協が、9月11日に日立市社協が災害ボランティアセンターを設置し、本会はその運営支援にあたった。

【茨城県内の災害ボランティアセンターの活動状況】

	設置社協	開所日	閉所日	ボランティア活動人数	活動件数	ニーズ受付件数	市町村社協応援職員数	県社協派遣職員数
1	日立市	9月11日	10月9日	2,290人	261件	182件	延162人	延45人
2	高萩市	9月9日	10月1日	2,041人	305件	241件	延157人	延37人
3	北茨城市	9月9日	10月1日	1,309人	214件	150件	延145人	延39人
	計			5,640人	780件	573件	延464人	延121人

(1) 茨城県社会福祉協議会の主な活動

- ① 本会役職員の派遣  
県内被災地に設置された災害ボランティアセンターの運営支援を行うため、9月9日から10月9日までに延べ121人の役職員を派遣した。
- ② 県内市町村社会福祉協議会の職員派遣調整  
災害ボランティアセンターの運営支援を行うため、本会と県内市町村社会福祉協議会で締結している「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」等に基づき、「茨城県内社会福祉協議会職員災害初動期対応チーム」のメンバーを中心に、市町村社協職員の派遣について調整を行った。  
この結果、延べ464人の市町村社協職員が支援にあたった。
- ③ いばらき型災害ボランティア運営支援システム(IVOS)の活用  
いばらき型災害ボランティア運営支援システム(IVOS)を活用するための支援を行った。

- ④ 善意金の払い出し  
 本会から日立市、高萩市、北茨城市の各社協へ、災害ボランティアセンター用活動資金として各 30 万円を払い出した。
- ⑤ 災害ボランティアセンター用ストックヤードからの資機材の運び出し  
 県内 9 か所のストックヤードに分散配置を行っているスコップ、土嚢袋などの災害ボランティアセンター用資機材について、いばらきコープの協力により、各災害ボランティアセンターへ運び出しを行った。
- ⑥ 茨城県自動車販売店協会との協定に基づく車両の提供依頼  
 茨城県自動車販売店協会との協定に基づき、高萩市、北茨城市の各社協へ軽トラックの貸し出し調整を行った。
- ⑦ その他  
 民間企業等へ複合機、パソコン等事務機器の提供依頼を行った。  
 各災害ボランティアセンター特設ページ作成のための調整を行った。

**2.4 令和 6 年能登半島地震の被災地支援にかかる災害ボランティア活動支援プロジェクト会議からの要請による職員派遣及び関東甲信越静ブロック都県市指定都市社会福祉協議会災害時相互支援協定による職員派遣**

(1) 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議からの要請による職員派遣

派遣期間	派遣先社協	本会からの派遣者数	市町村社協からの派遣者数	派遣者数計
R6. 1. 24 ~ R6. 1. 30	各 所	1 人	—	4 人
	珠洲市	—	3 人	
R6. 1. 28 ~ R6. 2. 3	能登町	1 人	—	4 人
	輪島市	—	3 人	
R6. 2. 1 ~ R6. 2. 7	輪島市	1 人	—	3 人
	能登町	—	2 人	
R6. 2. 5 ~ R6. 2. 11	能登町	1 人	—	4 人
	輪島市	—	3 人	

(2) 関東甲信越静ブロック都県市指定都市社会福祉協議会災害時相互支援協定による職員派遣

派遣期間	派遣先社協	本会からの派遣者数	市町村社協からの派遣者数	派遣者数計
R6. 2. 16 ~ R6. 2. 22	内灘町	1 人	1 人	4 人
	かほく市	—	2 人	
R6. 3. 11 ~ R6. 3. 17	内灘町	—	3 人	6 人
	穴水町	1 人	2 人	